

交流情報誌

季刊

新 往来

第30号 2008.9.16

【特集】地域力を活かし、活性化させる地域リーダーなどの人材育成の
取組事例をご紹介します！



“「稲刈りとさおがけ体験」”

こだわりのマイ「球磨焼酎」つくり体験オーナー制度

農林水産省

人材育成の取組

・・・ 3

- Akitaふるさと活力人養成セミナー (秋田県)
- ふるさと京都・夢・知恵・元気わくわく塾 (京都府)
- まちづくりリーダーを掘り起こせ (兵庫県川西市)

わがまち自慢

・・・ 4

- 農村地帯に位置する史跡を地域のシンボルとして活かす住民たちの取り組み (岩手県盛岡市)
- 歴史散策の拠点駅に案内所をオープン ボランティアガイドが運営しています (宮城県多賀城市)
- JBF発祥のまち 我孫子 (千葉県我孫子市)
- 地元食材でブランド化を目指す「銚子うめえもん研究会」 (千葉県銚子市)
- 清瀬の名木・巨木百選を発刊 (東京都清瀬市)
- 湘南ひらつか名産品 (神奈川県平塚市)
- 絶景ポイント/日出づる里増穂 「ダイヤモンド富士」 (山梨県増穂町)
- 体験交流施設「ブルーパーク阿納」 (福井県小浜市)
- 地域人材育成「ものづくり名工塾」 (岐阜県大垣市)
- 加賀野八幡神社井戸 (岐阜県大垣市)
- 綿向山を愛する会 (滋賀県日野市)
- 山田錦で特産加工品を 「加東市特産加工品開発研究会」の取り組み (兵庫県加東市)
- まち情報誌「るるぶ尼崎市」の発刊 (兵庫県尼崎市)
- かつらの千年水 (兵庫県香美町)
- 世界で唯一!!「とよまつ紙ヒコーキ・タワー」 (広島県神石高原町)

わがまちの旨いもん

・・・ 11

- 地元産のもち米を使っているもち工房愛ふくふくの「おもち」を紹介 (北海道愛別町)
- 心身ともに健康の素～「ゆう水みそ」 (北海道小清水町)
- フカヒレ、カツオ、サンマ、メカジキ (宮城県気仙沼市)
- サンマ料理! 和・洋・中華を食べまくり! (宮城県女川町)
- 悉戸いも (山形県山形市)
- 蔵王かぼちゃ (山形県山形市)
- ドイツ兵の置き土産 (千葉県習志野市)
- 黒大豆焼酎「どらむすこ」 (千葉県印旛郡栄町)
- 手軽にできるお赤飯(炊き込みおこわ) (千葉県東庄町)
- おいしいおおがき「芭蕉元禄いなすし」 (岐阜県大垣市)
- 郡上の天然水 (岐阜県郡上市)
- 鹿肉の燻製づくり (兵庫県香美町)
- 但馬牛料理 (兵庫県香美町)
- 高松産ごじまん品「黒大豆焼酎『讃州黒』」完成 (香川県高松市)
- ごはんにはコレで決まり!『削りかまぼこ』 (愛媛県八幡浜市)

表紙の写真

こだわりのマイ「球磨焼酎」づくり体験オーナー制度 (熊本県あさぎり町) p37

私達、輝いています

・・・ 15

- 母さん手作りの郷土料理を楽しむ会 (岩手県釜石市)
- 地域の資源を生かしたまちづくりを! 「いき粋墨俣創生プロジェクト」 (岐阜県大垣市)
- 地元の食材でつくるお総菜、お弁当加工グループ「かますけ工房」 (滋賀県日野町)
- 野いちごグループ (兵庫県香美町)
- 内子天神紙芝居屋 (愛媛県内子町)
- 果樹生産女性組織「春果風(はるかぜ)」 (熊本県植木町)

交流・連携通信

・・・ 17

- あきた農山村・活力倶楽部 (秋田県)
- 米づくり体験会の実施 (千葉県市原市)
- かみいしづ温泉「湯葉の湯」宅配事業 (岐阜県大垣市)
- 別宮地区ふるさとむら農村ボランティア (兵庫県養父市)
- 体験から交流、交流から定住 「ゆめ倶楽部21」 (和歌山県日高川町)
- 募集します!! 田舎応援団 「あるぎ倶楽(くら)部(ぶ)員」 (広島県神石高原町)
- ふるさと体験交流宿泊施設「コテージ梶ヶ浜」期間限定サービスを実施 (広島県呉市)
- 不動産情報が掲載されて移住検討ができます (愛媛県宇和島市)
- 第6回ふれあい体験「じゃがいも畑」 (福岡県みやま市)

Let's 農業

・・・ 20

- ～農家で農作業を手伝う～ 「農業サポーター」事業始まる (新潟県新潟市)

アンテナショップ

・・・ 20

- 地域の活性化を目指して「松倉もちより市」 (富山県魚津市)
- 農林畜産物直売所「半兵衛の里」 (岐阜県不破郡垂井町)

わがまちのユニーク施策

・・・ 21

- 我が村自慢コンテスト実施 (山形県山形市)
- 魚津市まちなか居住・住宅取得支援制度 (富山県魚津市)
- ダイナミックシティ大垣・子ども「夢・未来」事業『子ども「夢・未来」スクール』 (岐阜県大垣市)
- 気軽に移住体験ができるお試し住宅の紹介 (愛媛県宇和島市)

イベント情報

・・・ 22

- 平成20年10月～12月までの期間に全国各地で開催が予定されているイベントの情報

農村振興局からのお知らせ

・・・ 38

- 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用した活性化の取組事例

【特集】人材育成の取組

地域力を活かし、活性化させる地域リーダーなどの人材育成の取組事例をご紹介します。

Akitaふるさと活力人養成セミナー
秋田県

秋田県では平成17年度から、農山村が持つ自然・伝統・文化・人的資源を活かした地域ぐるみの活性化を担う人材（活力人）の養成を目的として、国際教養大学と連携して「Akitaふるさと活力人養成セミナー」を開講しています。

平成17・18年度の2年間で活力人の第一期生（22名）を養成し、現在、地域活動実践者や水土里ネット、グリーン・ツーリズム関係者など23名が第2期生として受講しています。受講生は2年間のカリキュラムを通して、地域活性化のコーディネーターとして必要なコミュニケーション能力やイベントの企画・運営等の知識を講義で学び、ワークショップやグループ討論を通してその技術を習得します。当セミナーでは、受講生自らが実行委員として地域住民参加型のイベントを企画～開催する課程を体験できるということが特徴の一つと言えます。

このセミナーで得たスキルを活かして、受講生が各々の住む地域で活性化を目指した活動に取り組んでくれることを期待しています。

<http://www.pref.akita.jp/fpd/jump/katsuryoku.html>

ふるさと京都、夢・知恵・元気わくわく塾
京都府

京都府では、地域の課題解決や魅力アップに向け、府民が主体的に取り組む活動を支援し、人と人がつながった温かい地域社会を築き、住民自治を基本とする新しいモデルをつくろうと、平成19年度から「地域力再生プロジェクト」を推進しています。

今年度から、地域力再生には公共を担う人材の養成が重要であることから、「わくわく塾」を実施しています。6月28日にはオープニング講演を開催し、約200名の聴講者が参加され、会場は大いに熱気に包まれました。

塾が提供する講座は次のとおりで、毎回、熱心な講義が繰り広げられています。

- 多様な主体が協働し、より創造的な合意形成を行うために必要なファシリテーター能力の養成
- 共感者の輪を広げるため、効果的にPRを行う広報能力の養成
- 目指すべきミッションを明確にし、活動を持続可能なものにするための経営能力の養成
- 地域社会における新たな価値創造を実践する人を育てるための「地域プロデュース力」の養成

<http://www.pref.kyoto.jp/news/recruitment/2008/5/1211520907626.html>



まちづくりリーダーを掘り起こせ 兵庫県川西市

「地域のキーマンとなるまちづくりリーダーを掘り起こし、地域デビューするためのきっかけづくり」を目的に、川西市のNPO法人「市民事務局かわにし」が、「まちづくり講座」を平成17年度から実施しています。川西市内や市外の参考となる地域の見学も含め、幅広い意味で「まちづくり」に関心を持っている方々を対象に、市域に埋もれている魅力の発掘や自律的な「まちづくり」について、ワークショップを行っています。

今後、高度成長期を支えた世代がこれまで培ってきた技術や知識を地域に活かしていくことが、この方々の生きがいとなり、地域再生の鍵を握ると考えられます。しかし、そのような人材が地域におられても、地域はその人の存在に気がつかず、その人は地域にアピールする術を知らないというジレンマがあります。

このようなジレンマから脱却するための仕掛けとしても、この講座が活かされることが期待されています。

<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machimachizukurishien/index.html>



わがまち自慢

全国で唯一のもの、自称日本一のもの、ぜひ知ってもらいたい活動や人など、地域からの自慢情報を紹介します（人（グループ）、施設、風景、自然、生き物などジャンルは問いません）。

農村地帯に位置する史跡を 地域のシンボルとして活かす 住民たちの取り組み 岩手県盛岡市

盛岡市郊外の田園地帯にある志波城古代公園は、1200年前に坂上田村麻呂によって造られた古代城柵史跡志波城跡を復元した歴史公園です。ここを地域のシンボルとして活用する活動が最近注目されてきています。

「志波城跡愛護協会」は史跡の案内業務や草刈りなどの維持管理や運営、志波城まつりや古代米づくりといった活用を行っています。地域活性化を図る活動を繰り広げている「街づくり集団「ゆいネット盛南」」では、まず住む地域を知ることが大切であるとして志波城などの史跡や文化財をめぐる「歴史ウォーク」を開催しています。

「下太田水土里の会（みどりのかい）」では園内を花でいっぱいにして来園者をもてなそうと園内休耕地に花を植える運動を始めました。地元町内会組織では、「魅力ある太田地区づくり協議会」を設立。志波城跡を地域のシンボルとして魅力向上につなげようと考えています。

このように、多くの地域住民によって1200年前の志波城跡が古くて新しい街づくりの中心として活用されてきています。

<http://www.city.morioka.iwate.jp/14kyoiku/bunka/shiwajo/index.html>



歴史散策の拠点駅に案内所をオープン ボランティアガイドが運営しています 宮城県多賀城市

4月18日に、特別史跡「多賀城跡」や重要文化財「多賀城碑」、そして東北歴史博物館の最寄り駅であるJR東北本線国府多賀城駅側に、史都多賀城観光案内所がオープンしました。

この案内所で、周辺の史跡案内やレンタサイクルの貸し出しなどに当たっているのが史都多賀城観光ボランティアガイドの皆さんです。

ボランティアガイドは今までも、観光に訪れた方を市内の名所・旧跡などに無料で案内・ガイドされていましたが、今年10月から実施される仙台・宮城デスティネーションキャンペーンを前に観光客受け入れ態勢充実のため、市の委託を受け、観光案内所を運営されています。

この案内所は今後、観光情報の発信基地として、またボランティアガイドの活動の拠点として、活用されていく予定です。

- 開所期間 12月28日まで無休（それ以降については検討中です）
- 利用時間 午前10時～午後3時
- 内容 パンフレット等の配布、観光案内、レンタサイクル貸し出しなど

<http://www.tagakan.jp/>



JBF発祥のまち 我孫子 千葉県我孫子市

2001年から始まった鳥のイベント“ ジャパンバードフェスティバル（JBF）”は、今年8回目、11月8日（土）と9日（日）に開催されます。鳥のイベントとしては、その出展団体数や来場者数が国内最大規模になってきました。

現在、今年度の出展イベントを募集中ですが、昨年度は8会場でNPO、学生、企業、行政などさまざまな鳥関連のイベントを展開しました。その中には、地元にある山階鳥類研究所の一般公開、我孫子市鳥の博物館無料公開、鳥類や環境団体の活動紹介、手賀沼湖畔や船上のバードウォッチング、鳥の講演会の開催、小中高生の自然環境活動の発表会などがあります。また、キッズネストなどによる子ども参加型のイベントも数多く開催されました。芸術部門には、全日本バードカービングコンクール作品展、ワイルドライフアート作品展、千葉県愛鳥作品コンクール作品展などが行われました。光学機器メーカー各社の望遠鏡や双眼鏡の展示実演会は、実際に各メーカーの機器を実際に手に取り比較できるため大人気でした。

皆さまのご来場をお待ちしております。

我孫子市HP

<http://www.city.abiko.chiba.jp/>

JBFHP

<http://www.birdfesta.net/>



地元食材でブランド化を目指す 「銚子うめえもん研究会」

千葉県銚子市

「銚子をなんとかしたい!」「銚子に何度も足を運んでもらいたい!」

銚子うめえもん研究会は、志を同じくする地元の飲食店が結集し、地元素材を活かした新たな特産品を開発することで、地域の活性化に貢献したいと設立された研究会です。

設立当初から“どんな小さなことでもまず始めよう”という趣旨のもと、わずか1年間のうちに、2回の製品発表会、会員同士の勉強会、各メディアに対する宣伝と普及活動、イベントへの参加等さまざまなPR活動を行ってきました。

こうした努力もあり、開発した商品「さば寿司」、「花鯛寿司」、「きんめ煮」は、新聞各紙やテレビなどにも取り上げられるようになり、地元の方はもちろん県内外からもたくさんの応援して下さる方が増え、現在ではイベントでの展示販売では完売するほどの人気商品になりました。

地域限定販売となっておりますので、是非、銚子にお越しいただき、お召しあがりください。

これからも、地元の産品を使った商品で銚子を活性化し、観光客や銚子に移住したいと言う人が増えるよう努力していきます。

<http://umemon.com>



清瀬の名木・巨木百選を発刊

東京都清瀬市

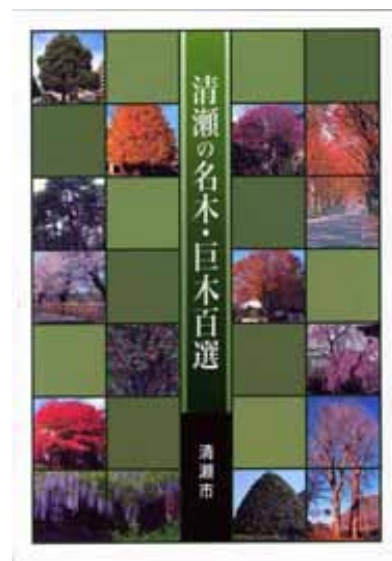
清瀬の豊かなみどりは、さまざまな樹木により覆われ、永い歴史と風土の中で育み、地域の人々に深いかわりを通して親しまれてきました。今回発刊した

「清瀬の名木・巨木百選」は、3年間にわたる市報シリーズ「名木を訪ねて」の連載にあたって集積した資料や名木、巨木選定委員会による、2か年間にわたる現地調査などによって、厳選された樹木100選を1冊の本にまとめたものです。この名木、巨木の選定にあたっては、約260本ののぼる候補の中から、選定基準に基づいて、真に名木、巨木としてふさわしい77種の樹木100選を決定しました。ぜひ、この本を片手に名木、巨木を訪ね歩き、一人でも多くの方に身近なみどりの再発見と、清瀬の自然についての関心を深めていただければと思います。

名木、巨木選定基準：1.古木であるもの 2.巨木であるもの 3.姿や形の美しいもの 4.珍しく、貴重なもの 5.地域のシンボル等として親しまれているもの 6.由緒、伝統のあるもの 7.社寺の樹木 8.その他並木や樹林

形態：B5判、88頁 カラー 案内マップ付き
定価：1,000円（購入方法については市役所緑と公園課へお問合せください）

<http://www.city.kiyose.tokyo.jp>



湘南ひらつか名産品 神奈川県平塚市

湘南ひらつか名産品は平塚市認定の郷土を代表する逸品です。現在、指定されている名産品は「ひらつか囲碁最中」、「七夕ふりかけ」、「たたみいわし」、「相州だるま」、「バラの花びら」、「味付落花生」、「やまと豚ロースハム」、「湘南ばら羊かん」の8点です。これらの名産品は、どれも製造者のこだわりの品ですので、是非、一度ご賞味ください。

また、伝統を受け継いで製造されている相州だるまは、家内安全、商売繁盛、学業成就など、念願がかなうと喜ばれています。

その他、湘南ひらつか名産品に準ずるものとして「推奨品」(20点)と「特産品」(5点)もございます。こちらも平塚で愛されている自慢の品です。平塚を訪れた際のお土産にいかがでしょうか。

<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sangyo/next.meisan.htm>



絶景ポイント/日出づる里増穂 「ダイヤモンド富士」 山梨県増穂町

増穂町高下地区は、通称「日出づる里」と呼ばれ、冬至から元旦にかけて富士山頂から日の出が見られる絶景ポイントです。宝石のように光り輝く光景は「ダイヤモンド富士」と呼ばれ、写真愛好家など多くの方が訪れます。

また11月は、この地域の特産品「ゆず」が収穫時期を迎え、黄金色に実ったゆずを前景に眺める富士山も見事です。

<http://www.town.masuho.yamanashi.jp>



体験交流施設 「ブルーパーク阿納」 福島県小浜市

漁港に面した釣り堀には、季節の魚などがいっぱい。釣った後はスタッフの指導のもと、その場でさばいて食べることもでき、団体のほか、学校の体験学習にも好評です。

営業期間は4月～11月で、午前6時～午後3時の間利用していただけます。料金はお一人様2時間3,000円で、釣った魚は3匹まで持ち帰り可、4匹目からは追加料金となります。貸し竿やエサなども用意されていますので、用意が無い方でも大丈夫。4名様からご利用いただけます。

阿納体験民宿組合所属のお宿にお泊りの場合は、利用料金が1,000円引きになります。詳しい内容は阿納体験民宿組合（料理体験部：0770-54-3610 体験釣り堀部：0770-54-3611）までお問い合わせください。

<http://www.bluepark-ano.com/>



地域人材育成「ものづくり名工塾」 岐阜県大垣市

大垣市の産業は、「金型」「精密加工」などの高度な技術を背景にした「ものづくり産業」をはじめ多様な業種が集積し、産業基盤を構築しています。

しかしながら、近年、生産拠点の海外移転、団塊世代の大量退職、若年層のものづくり離れなどにより、技術・技能を継承し将来を支える若手人材の育成・確保が課題となっています。

そこで、本市では「教育機関—自治体—ものづくり産業界」が連携して地域人材育成に取り組む「ものづくり名工塾事業」をスタートしました。

まず、平成17年度には企業ニーズ調査を実施し、企業が求める人材像やそのレベルなどを把握しました。その結果を踏まえ平成18年度からは、高校生を対象とし、CAD実習や工場見学などを通して「ものづくりマインド」の醸成を図りつつ地元産業や地元企業への理解と関心を深める短期講座を実施しています。

今後も、産学官が連携し、本市の将来を担う「ものづくり人材」の育成に地域全体で取り組んでいきます。



加賀野八幡神社井戸 岐阜県大垣市

大垣市は、豊かな地下水に恵まれ、古くから「水都」と呼ばれており、市内の至る所に自噴水が存在します。加賀野八幡神社井戸はその自噴水を代表する1つであり、深さ136メートルから吹き上がる自噴水は、水温約14℃、1分間に約300の良質な地下水で、現在もコンコンと湧き出ています。

昭和61年には「岐阜県の名水」に選定され、この選定を受けて地元住民により加賀野名水保存会が設立され、毎月清掃活動などが行われています。

平成元年には、この地下水を利用してハリヨが放流され、保護活動も盛んに行われています。近年では、神社周辺でホタルの幼虫の育成やカワニナの養殖なども行われています。

平成20年6月には環境省が認定する「平成の名水百選」に選ばれています。

<http://www.city.ogaki.lg.jp/wakimizu/index.htm>



綿向山を愛する会

滋賀県日野町

日野町では、平成8年（1996年）に綿向山を、標高に因んで、11月10日を「綿向山の日」として制定し、11月10日に「綿向山の日」として、イベント事業“ふれあい綿向山Day”を町民と行政が一体となって企画立案し開催してきました。

綿向山を愛する会の発足時のメンバーが「第1回綿向山の日」の開催から、ボランティア活動として参加し、こよなく綿向山を愛する人達が集まり、平成11年6月に会が発足しました。会の名称もストレートに「綿向山を愛する会」（会長 福本修一）としています。

今年で活動が10年目で、会員数も個人会員140名、団体会員2団体（H20.4.1）となり、加入者の範囲も町・県内外へと広がっています。

会の活動は、貴重な原生林を含む綿向山の自然の恵みと伝統文化・産業を見直し、さらにふるさとの景観を住民のかけがえのない共有財産であることの認識にたって、環境保全を目的として活動しています。

<http://www.eonet.ne.jp/~wak/>



となどがその一例です。会のメンバーは「特産加工品づくりを通じて、昔からの知恵を若い世代に伝え、世代を超えた交流ができれば」と話されています。

昔ながらの伝統と若い世代のアイデアによる特産加工品の開発に、大きな期待が寄せられています。



まち情報誌「るるぶ尼崎市」の発刊

兵庫県尼崎市

平成20年10月に尼崎商工会議所と市が協働で、編集・発刊元であるJTBパブリッシングとタイアップしてまち情報誌「るるぶ尼崎市」を発刊します。

平成18年度に尼崎の居住者及び居住経験者に行ったアンケートなどの結果から、「人情味あふれるまち」、「子育てしやすいまち」、「交通・商業・医療など利便性が高く住みやすいまち」など本市には良いところがたくさんあるものの、それが十分に市内外に伝わっていないことがわかりました。そこで、自慢できる尼崎の魅力をアピールし、本来の姿を知ってもらい、本市の都市イメージを転換していくきっかけにしていきたいと考えています。

世界に通用するものづくり技術、縄文から近代までの様々な歴史遺産や文化、多彩なグルメ&スイーツ、休日に過ごせるスポットや知られざる意外な一面など、尼崎を応援する面々が厳選する“ええとこ”

（良いところ）を集め、内容の濃い、盛りだくさんの情報が詰まった魅力満載の1冊になる予定です。

山田錦で特産加工品を
「加東市特産加工品開発研究会」の
取り組み 兵庫県加東市

加東市産の農作物を生かした加工食品を開発し、地域産業の活性化を図ることを目的に、平成18年に25名の市民によって「加東市特産加工品開発研究会」が発足しました。

現在はこの秋の完成を目標に、加東市の特産である酒米「山田錦」を生かした特産加工品の開発に取り組まれています。パン、まんじゅう、甘酒、漬物の4つのグループに分かれて試作が行われており、すでに、山田錦の玄米を生地に練りこんだパンなどの試作品が生み出されています。

また、材料や製法にもこだわりをもたれており、無農薬の材料を使い、昔ながらのつくり方を実践されています。甘酒づくりの麴を新聞と毛布で発酵させたこ

かつらの千年水 兵庫県香美町

環境問題を主要課題の1つとして7月に開催された北海道洞爺湖サミットに合わせ、環境省は、旧環境庁が昭和60年に選定した「名水百選」に加え、新たに「平成の名水百選」を選定。その1つに、村岡区和池の「かつらの千年水」が選ばれました。

氷ノ山後山那岐山国定公園内にあり、兵庫県観光百選第1位にも選ばれた瀨川平のほぼ中心に位置する但馬高原植物園。かつらの千年水は、その園内にある樹齢千年以上といわれる「和池の大カツラ（兵庫県指定天然記念物）」の近くから湧き出ており、夏でも水温が10度前後と冷たく清らかです。

ぜひ香美町にお越しいただき、大カツラを仰ぎ見ながら、湧き出たばかりの水で、のどを潤してみてください。

<http://www.town.mikata-kami.lg.jp>



世界で唯一!! 「とよまつ紙ヒコーキ・タワー」 広島県神石高原町

広島県神石高原町の標高663mの米見山(よなみやま)の山頂に建つ「とよまつ紙ヒコーキ・タワー(高さ26m)」。展望室から広がる風景は、360度のパノラマが広がるグリーンシャワーのパラダイスです。また、世界でも珍しい折り紙ヒコーキが飛ばせるタワーとして有名で、滞空時間21分や約4km飛んだものも確認されています。毎年、紙ヒコーキの記録会や大会が開催され、全国各地から参加があります。本年は10月19日(日)に第5回全日本折り紙ヒコーキ大会が開催されます。12月から1月には巨大ツリーとしてイルミネーションで飾られ、冬季の風物詩の名所としても知られています。開館日は毎週火、木、土、日曜日、祝日と春夏休みです。大自然の中でのおんびりと過ごす一日はきっと楽しい思い出になるでしょう。

<http://www.jinsekigun.jp>

わがまちの旨いもん

地域の特産物や名物料理（レシピ）の紹介など、「食」について紹介します。

地元産のもち米を使っているもち工房愛 ふくふくの「おもち」を紹介します 北海道愛別町

「協和の里のもち工房 愛ふくふく」は愛別町協和地区にあるもち工房です。

愛別の透き通る水、太陽から降りそそぐ光と山から吹き下ろす風の中で、心を込めて育てたもち米「はくちょうもち」を杵でつき、手作りでお餅を作っています。

お餅の種類も豊富で、自ら育てた小豆を丁寧に練り上げたつぶしあんを使った5種類（白・豆・黒糖・発芽玄米・よもぎ）の「あんもち」、焼くと杵つきのコシのある粘りで驚くほどにのびて口当たりのなめらかなお餅になる3種類（白・豆・発芽玄米）の「切り餅」や、薄くてもコシがあって火の通りが早く、お鍋や暖かいうどん等にもあう「しゃぶしゃぶ餅」、そして合鴨に雑草や害虫を食べさせて出来る限り農薬の使用を抑えて育てた減農薬米の「合鴨米」を使った「アイガモのおもち」など体を大切に思う温もりの味があふれています。

お問い合わせは・・・

●有限会社 協和農産 協和の里のもち工房
愛ふくふく

TEL & FAX : 01658-6-6980



心身ともに健康の素～「ゆう水みそ」 北海道小清水町

「町の子どもたちに味噌汁を食べてもらいたくて！」と、18名のメンバーで始まった味噌づくり。

北海道小清水町の大地でゆう水(注1)を活用して栽培した丸々と太った大豆2,500kgを農作業が一段落する2月に仕込み、大豆本来の味が際立つまろやかになるよう1年間熟成させた味噌です。

添加物・保存料を一切使わない安全安心な食材として、町内の学校給食や老人施設の食事に使用され、子どもからお年寄りまで「おいしい！」と高評を得てい

ます。

一般用には町内の道の駅などで、1パック(500g)530円で販売しています。

「科学的な根拠はないけど、毎朝、お母さんが作る味噌汁を食べて育った子どもは、ぐれないと思うんだよね(笑)」とサークル代表の坂田さんは話しています。

※(注1)「ゆう水」とは、家畜の尿などを土壌菌群で液肥化したもの

お問い合わせは・・・

●道の駅売店「汽車ポッポ」
TEL : 0152-64-2200



フカヒレ、カツオ、サンマ、メカジキ 宮城県気仙沼市

気仙沼漁港は、世界四大漁場の1つである三陸沖漁場を間近に控え、毎日新鮮な魚が水揚げされています。

フカヒレは、中華料理の高級食材として、気仙沼を代表する全国ブランド。サメの水揚げ、フカヒレの生産量ともに日本一を誇り、姿煮のほかスープやラーメン、寿司などが人気メニュー。

生鮮カツオの水揚げ連続日本一を誇るカツオ。秋に獲れるカツオは「戻りカツオ」とも呼ばれ、脂が乗っていてマグロより美味しいと評判。刺身はもとよりタタキ、角煮、生利節等で食されています。

サンマは気仙沼のシンボリックな魚。地元の水揚げされるサンマは鮮度が良いので、刺身やタタキで食べることも多く、ほかに定番の塩焼き、すり身、煮付け、開き等様々な調理方法があります。

メカジキの水揚げも日本一を誇る気仙沼。そのほとんどは生であり、地元では刺身が当たり前で、解凍ものとは比較にならない美味しさ。このほか、タタキ、ショウガ焼き、しゃぶしゃぶ等でもめしあがれ。

<http://www.city.kesenuma.lg.jp>



サンマ料理！和・洋・中華を食べまくり！ 宮城県女川町

JR各社と仙台市・宮城県が一体となって「仙台・宮城デステネーション・キャンペーン（DC）」が10月から12月までの3ヶ月間行われます。

DCキャンペーン期間中、サンマ水揚げ本州一を誇る女川町では、町内の店主（参加協力店）自慢のサンマ料理を、和食、洋食、中華を問わず食べることができるので、サンマの新しい味が発見できるはず。店主が腕を振るい知恵を絞った自慢の料理内容で、新鮮さが売りの刺身はもちろん、これまで目にする事のなかったような創意工夫された料理と味付けで、ファーストフードから本格的料理まで匠な味を体験できます。

悪戸いも 山形県山形市

悪戸いもは、山形市西部の悪戸（あくど）地区で古くから栽培されている里芋の一種です。大きさは小ぶりで食味が良く粘りがあり、長期間保存してもやわらかいのが特徴です。収穫時期は、10月下旬から11月下旬で、土垂（どだれ）よりも遅く収穫されます。

栽培面積が少ないため、希少種の里芋といえます。
<http://www.y-noushinkyō.jp/index.php>



蔵王かぼちゃ 山形県山形市

蔵王かぼちゃは、山形市蔵王堀田地区で古くから栽培されているかぼちゃでマサカリかナタを使わないと切れないほど硬いため、「マサカリかぼちゃ」とも呼ばれています。青磁色で底の部分に大きな“へそ”があり、9月中旬から9月末までに収穫されます。食味が良くホクホク感があり長時間保存しても風味が落ちないという特徴があります。かぼちゃは自然交雑しやすいため、蔵王かぼちゃを栽培する上では“品種の保持”という難しさもありますが、生産者の取り組みで守り伝えられている品種です。

<http://www.y-noushinkyō.jp/index.php>



ドイツ兵の置き土産 千葉県習志野市

千葉県習志野市には大正時代、第一次世界大戦で日本軍の捕虜となったドイツ兵が収容されていた。西郷寅太郎所長（隆盛の嫡男）の戦時国際法に則った人道的な管理の下、収容所はあたかも習志野原に浮かぶドイツの出島のような観を呈し、捕虜オーケストラの響きは近隣の村人を驚かせ、彼らが作るソーセージや石鱈、ドイツ菓子は習志野の住民にも喜ばれていました。

日本にソーセージの製法が伝わり、国産化・量産化が可能になったのも、習志野収容所のドイツ兵が農商務省畜産試験場の求めに応じ秘伝の技術を公開したからです。

商工会議所習志野ブランド研究事業では、このような歴史に注目。収容所で日常的に作られ周辺住民も口にしてきたドイツ菓子「ベルリーナー」のレシピを復元（揚げパンの中にジャムを絞り込んだものです）。

また、ジャムの代わりにジャーマンポテトを入れた新作も発表、定着しつつあります。

歴史の中からレシピを再発見し、まちおこしに取り組んでいる事例としてご紹介します。

<http://www.etoown-o.net/event/berurina/kirato/>

<http://www.city.narashino.chiba.jp/konnamachi/mamechishiki/index.htm>

黒大豆焼酎「どらむすこ」 千葉県印旛郡栄町

栄町は東日本で転作田を利用して丹波黒大豆を栽培している数少ない産地の一つです。「町民に夢や未来を与える」と意味が込められている町のシンボルキャラクター「龍夢（どらむ）」にちなみ、黒大豆の愛称を「どらまめ」と命名し、収穫体験ができるオーナー制にすることで大変人気があります。

この「どらまめ」を酒造メーカーの協力をいただき、焼酎としてはめずらしい黒大豆焼酎「どらむすこ」を特産品として販売しています。麦や芋焼酎等とまたひと味変わった独特な風味・味覚が味わえます。

ぜひ、ご賞味ください。



手軽にできるお赤飯（炊き込みおこわ） 千葉県東庄町

千葉県の北東部、東京都心から約80kmの東庄町は、利根川からの豊富な水源によって多くの水田があり低農薬米や、健康食品として評価の高い古代米などが生産されています。

人気の古代米の中でも、黒米は滋養強壯の作用があると言われ、バランスのとれた栄養成分を含む『豊食の時代』にこそふさわしい穀物です。

その黒米に、お米（うるち米）ともち米を独自の配合でブレンドした「あかね米」はお赤飯がどなたでも簡単に家庭の炊飯器で、美味しく炊き上がります。このブレンド比は、お米を知り尽くしたお母さん達が、試行錯誤を重ねて作り出した物です。

炊き方は、【あかね米】パッケージ裏面に記載されております。大人も子どもも食べやすい【あかね米】を、是非、賞味してください。ちばエコ認証(減農薬)を受けています。

<http://www.fureaijuku.jp/>



おいしいおおがき「芭蕉元禄いなりすし」 岐阜県大垣市

平成18年度から市内の寿司屋が知恵を出し合い、「ほんとに おいしい いなりすし」開発と研究に取り組んでまいりました。イベント等での「試作すし試食セール」やアンケート調査を重ね、その声を反映、改良を加えた「芭蕉元禄いなりすし」は、平成20年春、お披露目となりました。お披露目までの2年間、会合を13回、試食即売会は6回開催してきました。

その結果、芭蕉元禄いなりすしの「おあげさん」は、健脳に良い「ヨモギ」がたっぷり入り、大垣の美味しい水と岐阜県産大豆を使用し、地酒や地域産の味醂で味を付けています。また、シャリは「椎茸とゴマ」が入っています。このように統一食材を使用していますが、そこはこだわりの有る親方衆です。参画店8事業所(駅前にしき・寿司亀甲一・寿司幸本店・すし半・寿司吉・司寿司・デリカサイト・富寿司)の微妙な味付けや多彩なトッピングなど個性溢れる趣向をこらした「芭蕉元禄いなりすし」に仕上がっています。是非、ご堪能ください。

また、この「芭蕉元禄いなりすし」は、平成19年度大垣いちおし製品として認定を受けています。

<http://www.go-gifu.com/aji/ogaki/inari.htm>



郡上の天然水

岐阜県郡上市

「郡上の天然水」の採水地は日本でも有数の豪雪山である白山連邦のひとつ「大日ヶ岳」の中腹辺りです。

その雪解け水は長い年月をかけて地中でろ過され、清流長良川へと流れ込み、生活用水・農業用水として郡上の里山の文化を育てていました。

「郡上の天然水」の硬度は12mg/。超軟水ならではの口当たりの良さと、ほどよいミネラルバランスがまろやかな美味しさの秘密です。また、厚生労働省は「おいしい水」の硬度を10mg/～100mg/としています。日本の水道水や多くの天然水は軟水。古くから軟水を飲用してきた日本人にとっては、軟水はなじみ深くおいしく感じられる水なのです。

◇12 ボトル 1,680円

◇2 ボトル 250円

◇500ml ボトル 150円

<http://www.gujo-mizu.com/>



鹿肉の燻製づくり

兵庫県香美町

香美町には、「素材のもつ自然の旨みを活かしながら、原料にこだわり、水にこだわり、樹木にこだわり、味も煙も心にしみる燻製を」を心に、家族と数名の地元の人で営む燻製屋「香味煙」があります。

山、川、海の豊かな自然に囲まれた香美町は、農林水産業が盛んなまちですが、近年、イノシシ、シカ、サル、ツキノワグマなどの野生動物により、多くの作物が被害にあい、農家の方々の耕作意欲の減退から、農地の放棄地が増加する深刻な状況となっています。

そこで、「香味煙」では、有害鳥獣の駆除で捕獲したイノシシやシカを活用し、少しでも農家の手助けになれば、また、地域の特産品にしようと、試行錯誤の上、鹿肉の燻製やソーセージを製造しました。

お酒に合うスパイスを駆使したものや、辛さの異なるものなど、美味な商品を販売しています。

お問い合わせは・・・

●香味煙：兵庫県美方郡香美町村岡区福岡422

煙長 井上利夫

TEL (0796) 96-0069



但馬牛料理

兵庫県香美町

但馬牛は、きめ細かい霜降りと鮮やかな紅色が特徴で、その舌触りの良さやまろやかな味わいが極上の肉です。また、但馬牛は、神戸、松阪、近江といった全国に知られるブランド牛の素牛としても有名です。

香美町では、現在町内で生まれ、町内で育てられた但馬牛を、ぜひ召し上がっていただくことと肥育にも力を入れ始めています。すでに、道の駅村岡ファームガーデン（村岡区）などで召し上がっていただけるほか、町内の民宿や旅館でもご提供いただけるよう地産地消も推進しています。

今年11月には「但馬牛食祭り」を計画し、“但馬牛のおいしさ”や“但馬牛のふるさと香美町”を皆さんにPRしていきます。

<http://www.town.mikata-kami.lg.jp>



高松産ごじまん品

「黒大豆焼酎『讃州黒』」完成

香川県高松市

高松市のブランド農産物「高松産ごじまん品」の一品「黒大豆」。高松市農産物ごじまん品推進協議会では、地元で栽培された黒大豆を使った「黒大豆焼酎」の開発に取り組み、平成19年7月に試作品の完成に至りました。12月には公募により『讃州黒（さんしゅうくろ）』と名称が決定。今年3月に250本のみ限定販売したところ、すぐに完売しました。ただいまこの秋の本格販売に向け、3,000本生産中。

黒大豆の旨味と甘味が凝縮され、甘い香りがほのかに漂うやわらかな飲み口に仕上がっています。是非、ご堪能下さい。贈り物にも最適です。

<http://gojiman.jp/>



ごはんにはコレで決まり！

『削りかまぼこ』

愛媛県八幡浜市

最近、キャラ弁ブームやTV番組で紹介され話題になっているのが、愛媛県八幡浜市の隠れた特産品「削りかまぼこ」です。

約70年前からかまぼこの貯蔵方法の一手段として製造されていた削りかまぼこは、原料が豊富な秋から冬にかけて天日干しで乾燥し、これを適宜に大工が使用する「カンナ」で削ったのが始まりです。今日では、それらの作業は機械化されましたが、一部の業者では現在でも天日干しで製造するところもあります。色は、赤（ピンク）と白の2種類が主で、食べ方はおむすびやごはんの上にまぶして食べたり、お吸い物の中に入れてりとさまざまな食べ方があります。削りかまぼこがあるだけで、いつもの食卓がぐっと華やきますよ。

<http://www.yawatahama-bussan.com/>



私達、輝いています

地域で活躍している女性（グループ）の取組を紹介しします。

母さん手作りの郷土料理を楽しむ会 岩手県釜石市

釜石・大槌郷土料理研究会は平成16年に発足し、釜石市の里山・海と隣町大槌町の里の女性グループにより、地域の食材を使い、「母さん手作りの郷土料理を楽しむ会」を開催し、地産地消と郷土料理の伝承を発信しております。1回40名の完全予約制で、今年度は6月、9月、11月、2月の月1回ずつ、年4回の開催を予定しております。

グループは、農家レストラン「青の木 峠の茶屋」、漁家レストラン「浜茶屋」、産直「橋野どんぐり広場」、団子工房「つつじの里」のメンバーにより構成しておりますので、開催日以外の日には、それぞれのレストランなどで、食事や団子菓子、産直でのお買い物を楽しむことができます。

まさに、釜石街道が紡ぐ味の散歩道を、皆さんも歩いてみませんか？



地域の資源を生かしたまちづくりを！ 「いき粋墨俣創生プロジェクト」

岐阜県大垣市

大垣市墨俣地域には、秀吉出世の足がかりとなった一夜城（歴史資料館）をはじめ、犀川の桜並木、美濃路墨俣宿、寺町界限等の地域資源があります。

これらを生かしたまちづくりに取り組みたいと地域の女性21人により、平成19年9月に「いき粋墨俣創生プロジェクト」が設立されました。主な活動内容は、美濃路墨俣宿の元脇本陣があった酒店の一角を借り、土日のみ営業するおみやげ処「ギャラリー&

ショップ美濃路墨俣脇本陣」を開設し、観光客をはじめ地域の方も喜ぶおみやげ（墨俣一夜城酒まんじゅう・美濃路墨俣宿麩せんべい等）の開発と販売のほか、朝市や地域の活性化を図るための交流事業に取り組んでいます。

http://genki365.net/gnko01/mypage/mypage_group_info.php?gid=G0000167



地元の食材でつくるお総菜、お弁当加工 グループ「かますけ工房」

滋賀県日野町

近江日野、鎌掛（かいがけ）の地で、地元の食材を使ったお総菜、お弁当の調理・販売を2006年3月に開始した「かますけ工房」。「かますけ」の名は、かつて発行されていた地元ミニコミ紙の名前から付けられたことと、もう一つ、鎌掛地域の活力の一助になれば、というメンバー19名の熱い思いから名付けられました。

活動の場は、改装した旧Aコープ店の調理場。総菜は、毎週月・木曜日に2品ずつのメニューで、隣接する「かやの会館（旧JA支店）」で販売され、地元住民からも人気を集めています。調理場には、いつも元気な笑い声が響いています。「今年は地元のお米を使った料理やお菓子づくりをテーマに取り組んでいます。地元の食材で作った総菜や弁当で、手作りの味と支えあいの気持ちを伝えて、少しでも地域に今までの恩返しができるれば」と、口々におっしゃっています。

小学校の統廃合やJA支店の撤退など、さみしい話題もある中で、メンバーの明るい笑顔とおしゃべりが地域に元気と活力を届けています。



野いちごグループ

兵庫県加美町

香美町村岡区内の射添地区の女性が、地域で収穫したものを利用し、手作りで体に良い食品を作ろうと呼びかけを行い、「野いちごグループ」が結成され、ジャムや焼肉のたれ作りなどがはじまりました。

現在は、小谷道子会長を含む会員12名で、地元でとれた大豆を使用し、平成11年から「みそ」作りを始めていて、今年の仕込みは11トンとのことであり、地元産のコシヒカリからできた麴を使用し、添加物を加えず手作りにこだわった「矢田川みそ」。毎年10月から翌年3月まで仕込み作業を続け、8月に販売します。

また、平成15年からは、昔ながら作り方にこだわった「梅干し」加工も始めています。地元で収穫した梅を利用し、6月末から7月末まで仕込み作業を行い、10月ごろから販売します。

「矢田川みそ」、「手作り梅干し」は、『ひょうごブランド』に認証され、町内の道の駅などで販売されているほか、学校給食にも利用されています。

さらに今年は「梅ドレッシング」などの新商品の開発にも頑張っておられます。

<http://www.town.mikata-kami.lg.jp>



内子天神紙芝居屋

愛媛県内子町

愛媛県内子町の地元の女性有志で活動する「内子天神紙芝居屋」は、日本の伝統芸能の1つである紙芝居の普及活動に取り組み、オリジナル紙芝居の講演で多くの観客を魅了してくれます。地元の幼稚園や保育園で講演すると子どもたちは大喜びで、町内外を問わず多くの人たちに大人気！時には県外から講演依頼があることも。

紙芝居の魅力は、TVなどの一方通行のメディアでは得られない語り手と観客との一体感と双方向性です。

また、「内子天神紙芝居屋」の紙芝居は自由に手にとることもでき、紙芝居をより身近なものに感じることが出来ます。

併設している「りゅうぐう茶や」では、季節折々のお菓子や軽食も味わえます。ぜひ、一度立ち寄って、日本独特の伝統芸能に触れ合ってみませんか。

果樹生産女性組織「春果風（はるかぜ）」
熊本県植木町

熊本県北部に位置する植木町で果樹経営に携わる女性たちが集まり、「春果風」は結成されました。その名前には、「春」：春に結成、「果」：多くの人に愛される果樹・果実をつくりたい、そして「風」：人の集う場所、楽しいことを皆で共有したい、との想いが込められています。

グループの活動テーマは、「女性の感性を活かして、農業を振興するとともに、地域に貢献すること」です。

現在、生産する果物を活用した加工品の開発や桃のお花見会、みかんの収穫祭など「植木町ファンづくり企画」と称する消費者交流型の農業イベントを年に数回開催しています。

植木町では、日本一の生産量を誇るスイカだけでなく、たくさんの果物が四季折々に生産されています。是非、一度お越しください。



交流・連携通信

都市農村交流や交流相手の募集など地域間交流活動を紹介します。

あきた農山村・活力倶楽部 秋田県

秋田県内の農山村には魅力的な自然・伝統行事・旬の地場産品・イベント等が多く、かつ、広域的な交流を望んでいる地域があります。これらの情報を県で収集し農山村発の旬な情報として提供することで、都市農村交流的ふれあいを進め、お互いの『活力』を広げていくことを目的として『あきた農山村・活力倶楽部』をスタートさせました。この倶楽部は、農山村に関心のある（主に都市部居住の）方々へ、農山村との交流の機会が増えるような情報をダイレクトに（郵送で）お届けするシステムです。

倶楽部では、定員を300名として、年4回『あきた農山村・活力倶楽部だより』を発行しています。

詳しくは、HP「美しき水の郷あきた」「農村の活性化と資源保全」「都市と農村の交流を促す情報発信～あきた農山村活力倶楽部～」をご覧ください。

<http://www.pref.akita.jp/fpd/jump/katsuryokclub.html>

米づくり体験会の実施 千葉県市原市

市原市では、日頃、農業や自然に接する機会の少ない都市に住む親子を中心に、米づくり体験会を実施しています。農作業を通じて、自然とふれあい、お米の大切さを感じていただくものです。本年は、5月17日に、市原市の農業センターと道の駅「あすの里いちほら」に囲まれた体験水田で田植え体験を行いました。参加者は、34家族、112名で、市内の他、千葉市や習志野市、船橋市、さらには東京からの参加もありました。なかには、親・子・孫の三代で参加されたご家族もいらっしゃいました。地元農家の方から、田植えの指導やお米のお話しなどを伺った後、泥んこになりながら田植えを行いました。この後、7月中旬には、畦の草刈り、9月中旬に稲刈り作業を行い、お米を収穫します。

かみいしづ温泉「湯葉の湯」宅配事業
岐阜県大垣市

岐阜県の西南部に位置し、三重県、滋賀県と接する大垣市上石津地域は、緑豊かな自然や里山が広がり、かみいしづ温泉「湯葉の湯」が平成17年1月に湧出しています。

現在、「かみいしづ温泉 湯葉の湯温泉スタンド」を設置して、家庭での温泉利用を図っています。

大垣市では、かみいしづ温泉「湯葉の湯」を、交流による観光の振興や市民の健康増進などに活用できる貴重な地域資源と位置づけ、この温泉を広くPRするため、平成19年度から、市内福祉施設等における入浴体験や市内のイベント会場で足湯体験を実施しています。

平成19年度事業の体験者を対象としたアンケートにおいて、「宅配してくれば、気軽に家庭で温泉を利用できる」という意見が多くあったことから、平成20年度には、新たに温泉宅配事業を実施するとともに、入浴体験や足湯体験の体験日を増やして、かみいしづ温泉「湯葉の湯」をより一層PRしています。

<http://www5.city.ogaki.lg.jp/WebBase.nsf/39f1c87d0d44690349256b000025811d/e2fe64a1363dc42c4925747800243d9d?OpenDocument>



別宮地区ふるさとむら農村ボランティア 兵庫県養父市

兵庫県養父市の別宮地区では、10年前から高原に約9,000本ものラベンダーを植え、毎年7月にはラベンダー園を開園しています。しかし、近年、高齢化等により管理が難しくなっています。そこで、兵庫県の事業である「ふるさとむら農村ボランティア」において、都市部からボランティアを募集し、ラベンダー畑の草取りをしていただくことになりました。

今回、「ひょうご出会いサポートセンター」と協力し、ボランティアの場と男女の出会いの場を同時に提供するという内容で募集をした結果、男性22名、女性13名、計35名の応募がありました。

平成20年6月21日、別宮地区に到着したボランティア参加者には、まず、地元が準備した鹿肉カレーや鹿肉バーベキューでお互いの交流を深めてもらい、その後、高原内のラベンダー畑で草取りをしていただきました。参加者からは「高原での作業を楽しむことができた」との感想があり、また、ボランティア後には8組のカップルも誕生しました。



体験から交流、交流から定住 「ゆめ倶楽部21」 和歌山県日高川町

都会からの1ターン者や地元住民らでつくる、日高川町の「ゆめ倶楽部21」では、「体験から交流」、「交流から定住」をテーマに体験型観光をはじめUターン者の受入支援や景観の保全活動に取り組んでいます。

体験型観光については、四季を通じて体験ができるよう農業体験を中心に60種類のメニューを設け、関西圏の企業や学校などへの誘致活動を展開し、平成18年には全国で10番目となる日本旅行の「トムソーヤクラブ」の指定を受け、体験者数は平成14年度に864名であったものが平成19年度には2,386名と実績を伸ばしています。

また、米づくり塾や援農隊募集などの取組を行うとともに、役場のワンストップ窓口担当者と連携し遊休農地の貸出や空き家の紹介などを行い、平成20年3

月末までに66世帯130名余りの1ターン者受入に貢献しています。

<http://www.town.hidakagawa.lg.jp/yumeclub/>



募集します!! 田舎応援団「あるぎ倶楽(くら)部(ぶ)員」 広島県神石高原町

おいしい空気と自然に囲まれて……。爽快な汗を流して野菜を作りませんか。そして、一緒に元気な田舎をつくりましょう。

●活動期間 2008年1月まで

●活動内容

- (ボランティア) ①ふるさと保全活動
(農地・山林等の維持管理支援) ②遊休農地を活用した農作業体験 ③耕作放棄地解消支援など

●倶楽部員の特典

- ①倶楽部員自ら作付した農作物や林産物の収穫
- ②田舎の情報がわかる「あるぎ倶楽部通信」を送付される。
- ③倶楽部員、地域住民の親睦を図る交流会や地域のイベントに参加できる。

●募集予定人員 30人(原則18歳以上)

●会費 3,000円/人

●活動場所 神石高原町有木地域

お問い合わせ・申込先は・・・

●有木自治振興会事務局内「あるぎ倶楽部」係
〒720-1701 神石高原町有木886番地1
Tel.(0847)84-2200

<http://www.jinsekigun.jp>



ふるさと体験交流宿泊施設「コテージ 梶ヶ浜」期間限定サービスを実施

広島県呉市

古くから瀬戸内海の海上交通の要所として栄え、豊かな自然と歴史のロマンあふれる呉市下蒲刈町。その魅力を存分に味わっていただけるよう、伝統的な家屋をイメージした4棟の宿泊施設です。周辺の文化・観光施設の散策、海水浴や釣りなどを楽しんだ後にご利用ください。かまどや囲炉裏を備え、昔ながらの農漁村の生活を体験できる点が好評です。

- 宿泊料金 1棟1泊4人まで 12,000円
超過1名につき2,000円（小学生未満は無料。定員6名）
 - ・食材セット 地元の魚介類など旬の食材セットを用意（3～4人前。3,000円～。要予約）
 - ・定休日 年中無休
 - ・期間限定サービス
 - 平成20年10月～21年3月 1棟につき安芸灘大橋復路回数券1枚と1,000円相当（3連泊の場合は3,000円相当）の食材提供
 - 平成20年4月～21年3月の間に3回利用 5,000円相当の食材提供
- お問い合わせは・・・
- 海駅三之関 0823-70-8282

http://www.city.kure.lg.jp/~nousui/cottage_1.htm



不動産情報が掲載されて移住検討 ができます

愛媛県宇和島市

田舎の物件を遠方から探すのは簡単ではありません。いくつもの不動産業者に連絡を取る手間がかかりますし、現地を見に行けば交通費もかさみます。そんな方にお勧めするのが、「宇和島市空き家バンク」です。ホームページで情報を見ることができるので、手軽に物件探しをすることができます。面倒な登録手続きもなく、誰でもいつでもご利用可能です。貸家、売家、貸土地、売土地、いろいろありますのでどうぞご覧ください。

そして、もし気になる物件ございましたら、記載している不動産業者へどうぞご連絡を。あなたにあった物件が見つかることを祈っております。

<http://www.city.uwajima.ehime.jp>

<http://www2.city.uwajima.ehime.jp/akiya>

第6回ふれあい体験「じゃがいも畑」 福岡県みやま市

みやま市認定農業者連絡協議会では、毎年参加者を募集してじゃがいもの植付け作業(3月)や収穫作業(5月)の農業体験をする“ふれあい体験「じゃがいも畑」”を開催しています。農業体験を通して消費者と生産者、都市と農村が交流を図ることで、食への関心や農業への理解を深めてもらうことを目的としています。市内の消費者の参加はもちろんですが、今回は福岡市の直売所「ぶどう畑」の協力により都市圏からの参加も募ることができました。参加者は市内外合わせて約300名となり大変好評でした。参加者には地元の農産物加工グループ“桜会”の協力で地元食材を使った食事を提供。併せて協議会会員が生産した安全でおいしい農産物を販売することで、みやま市の農産物のPRも行いました。これからも交流の輪を広げていきたいと考えています。

<http://www.city.miyama.lg.jp/>



Let's 農業

地域で新たに就農された方の体験談や、農作業体験などの活動内容・参加者募集を紹介します。

～農家で農作業を手伝う～ 「農業サポーター」事業始まる 新潟県新潟市

田園と都市が共存する新潟市では、農村と都市が恵みあう関係をとさまざまな事業を展開しています。

「農業サポーター」事業は、農業技術を習得しながら健康づくりをしたいとお考えの方や農業に親しみたいという都市住民から「農業サポーター」として登録していただき、高齢化などによって労働力が不足している農家の農作業をボランティアで手伝ってもらうものです。

現在はモデル実施中ですが、40人のサポーターが10軒の指導農業士の指導のもと、本格実施に向けて活動中です。受入農家からは、「若い人との意見交換が刺激になる」、サポーターからは「将来のために、自分は農業に向いているのか、サポーター活動を通して考えたい」、「安心・安全な食べ物を生産する農家さんのお手伝いができれば」などの声が寄せられています。

http://www.city.niigata.jp/info/shoku_hana/supporter/supporter-kiroku.htm



アンテナショップ

地域の農産物が身近に購入できるアンテナショップやテナントを紹介します。

地域の活性化を目指して 「松倉もちより市」 富山県魚津市

魚津市松倉地区は中山間地域のため、長年、猿害による畑作物の減収に悩まされていました。地区の有志が猿害に悩む人たちを元気づけたいとの思いから、地区で採れた野菜や山菜などを直売する「松倉もちより市」を企画し、平成17年6月にオープンさせました。

地区内にあるゴルフ場の駐車場を借り、5月上旬から12月下旬の間、毎週日曜日、午前8時30分から10時30分まで開催しています。今では、入店の順番待ちのため開店時間より1時間以上早く来場する人もいほどの人気となり、待ち時間も楽しんでもらいたいと、季節により会員手作りの漬物、草もち、ジャガイモの塩煮、雑煮などを無料で振舞っています。以前は買い物された方にレジ袋を無料で渡していましたが、平成19年5月から有料とし、できるだけマイバッグを持参してもらうようにするなど環境問題にも気を配っています。

また、毎年、地区内にある保育所の園児と小学校の児童が参加する企画も設けられており、住民を元気づけると共に地域の交流の場ともなっています。



農林畜産物直売所「半兵衛の里」 岐阜県不破郡垂井町

半兵衛の里は、地元生産者の「地元で採れたばかりの新鮮な野菜を食べていただきたい!」「安全で安心な農林畜産物を供給したい!」との思いから開設された農林畜産物の直売所です。販売される商品の品揃えは時期、時間により異なりますが、生産者の方と直接触れあいながら新鮮な農林畜産物を是非お試しください。(毎週水・土・日曜日午前9時～11時まで)

<http://www.tarui-kanko.jp/>



わがまちのユニーク施策

市町村において独自に取り組んでいる施策を紹介
します（地域おこしなどジャンルは問いません）。

我が村自慢コンテスト実施

山形県山形市

山形市では、農林業を基盤とした豊かな地域社会づくりを促進するため、「我が村自慢コンテスト」を実施しております。地域が誇れる村づくり活動などの優良事例を表彰し、広報などで広く市民に紹介しております。募集テーマは、「農産物」「村づくり」「農山村の景観保全」「その他農業の活性化活動」の4分野で、募集作品の中から優秀作品を選定し、入賞者には賞状と賞品を授与しております。今年度で、第3回目となります。

魚津市まちなか居住・住宅取得支援制度

富山県魚津市

定住促進やまちなかの空洞化を解消するため、「魚津市まちなか居住・住宅取得支援制度」を新設しました。魚津市外からの転入者で市内に住宅を取得される方に、金融機関の借入額に応じ、新築で最大30万円、中古購入で最大15万円助成、または市が設定した「まちなか」に居住していて隣の敷地を購入して新・増築される方に最大30万円助成する制度です。

また、市が設定した「まちなか区域」内に居住される方には「まちなか加算」として新築最大20万円、中古購入最大10万円を、義務教育終了前の子育て中の世帯には「子育て支援加算」として最大10万円、「うおづの木」で建設された場合には、その使用量に応じて、最大40万円の追加助成が受けられます。

この事業が、市の人口の減少とまちなかの空洞化に歯止めをかけるきっかけとなるよう期待しています。

詳細については、ホームページ及び都市計画課建築住宅係へお問い合わせ下さい。

http://public.city.uozu.toyama.jp/project/9500/723/723_1.html

ダイナミックシティ大垣・子ども「夢・未来」事業『子ども「夢・未来」スクール』

岐阜県大垣市

大垣市では、「飛躍」、「輝き」、「安心」の3つを柱とする「ダイナミックシティ大垣」の創造に向け、「大垣市第五次総合計画」の重点プロジェクトである「子育て日本一のまちづくり」に取り組んでいます。

このため、これからの大垣の発展を担う子ども達の様々な夢や未来を育むとともに、子ども達の持つ個性や能力を開花させ、ダイナミックに活躍する人材を育

成するため、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）との連携により、「夢を持ち未来に羽ばたく子どもを育てる」をキーワードに、子ども「夢・未来」スクール（子ども「夢」スクール及び子ども「未来」スクール）を実施しています。

子ども「夢」スクールは、市内の小学校（22校）の5～6年生全員（約3,150人）を対象として、7月～12月の平日の正規授業時間に、JAXAの職員が「飛躍」や「輝き」、「安心」をテーマに各小学校等において講演します。

子ども「未来」スクールは、「科学（宇宙）」に興味や関心を持つ子ども達を対象に、平成21年1月18日（日）に、スイトピアセンターにおいて、小学校5～6年生（定員30人）、3～4年生（定員30人）、1～2年生（保護者同伴30組）に区分し、3つのスクールを実施します。スクールでは、ロケットづくり、真空実験、惑星モビールづくりなど、体験型学習を行います。

[http://www5.city.ogaki.lg.jp/WebBase.nsf/Od0784395fa5b12f49256b00002a3116/157dfcbd2cf5d8de49256d72000a3a8f/\\$FILE/_v22772442os885o0gg5qh15li220ka44mk889f20gg5r110qo221ks441bc8872oggb6113m02277m442p4885ggggah110m4_.pdf](http://www5.city.ogaki.lg.jp/WebBase.nsf/Od0784395fa5b12f49256b00002a3116/157dfcbd2cf5d8de49256d72000a3a8f/$FILE/_v22772442os885o0gg5qh15li220ka44mk889f20gg5r110qo221ks441bc8872oggb6113m02277m442p4885ggggah110m4_.pdf)



気軽に移住体験ができるお試し住宅の紹介

愛媛県宇和島市

宇和島の暮らしを手軽に体験していただける「お試し住宅」をご用意いたしました。市内郊外にある物件で、家賃は¥4,300～とお手ごろです。さらに、敷金礼金もありません。期間は1ヶ月から最長3ヶ月まで利用可能。移住生活を体験してみたいという方にはうってつけの施設です。

情報を調べるのに時間をかけるよりも、住んでみればはっきり風土がわかります。ぜひ一度宇和島での暮らしを体験してみてください。

戸数3戸、光熱水費利用者負担、基本的な家具備付済。詳細はホームページにて。

滞在期間中には市担当者、移住サポーターがあなたの暮らしを全面バックアップいたします。

<http://www.city.uwajima.ehime.jp>

<http://www.city.uwajima.ehime.jp/kisaiya/shortstay.html>

イベント情報

平成20年10～12月に全国各地で開催が予定されているさまざまなイベントを紹介し、記事を読んで興味を持たれた方は、ぜひ一度現地を訪れてみませんか。

釜石まるごと味覚フェスティバル 岩手県釜石市

産業まつり、農業祭、水産まつり、どんぶりまつり、釜石カルビまつりなど。当市の海、山の幸を始め、様々な地場産品の展示即売が行われるほか、地産地消まつり、イベント広場もあり、子供からお年寄りまで世代を超えて楽しめるイベントです。

<http://www16.plala.or.jp/kamaishi-kankou/>

- 開催日時：10月25日（土）～26日（日）
- 開催場所：釜石駅周辺
- 問合せ先：同実行委員会（釜石市観光交流課内）
TEL:0193-22-2111（内線332）



第11回志波城まつり 岩手県盛岡市

盛岡市郊外の田園地帯に位置する志波城古代公園は、1200年前に坂上田村麻呂によって造られた古代城柵史跡志波城跡を復元した歴史公園です。ここを地域のシンボルとして活用しようと、毎年地域住民が中心となって開催しているまつりです。古代の歴史ロマンがあふれる全国屈指の巨大な南門前を中心に、地元農家組合による新鮮な野菜の産地直売や指定文化財である郷土芸能の上演、地元小中学生の演奏のほか、歴史と触れ合う古代体験コーナー、ウォークラリー、ガイドツアーなど、志波城ならではのイベントが盛りだくさんです。

<http://www.city.morioka.iwate.jp/14kyoiku/bunka/shiwajo/index.html>

- 開催日時：10月12日（日）
- 開催場所：志波城古代公園
- 問合せ先：志波城古代公園案内所
TEL：019-658-1710



第38回川井村郷土芸能祭 岩手県川井村

川井村には、神楽、鹿踊、剣舞、笠踊り、虎舞など、地域に親しまれる多種多様な郷土芸能があり、各地域で、伝承活動が盛んに行われております。今年で38回目となる郷土芸能祭には、村内の郷土芸能団体の発表のみならず、村外からのゲスト団体による郷土芸能の発表も予定されております。古から受け継がれてきた川井村の郷土芸能を、是非、ご覧ください。

<http://www.vill.kawai.iwate.jp/>

- 開催日時：11月2日（日）
- 開催場所：川井村立川井小学校体育館
- 問合せ先：川井村教育委員会
TEL：0193-76-2167



ふだいまるごと海産まつり 岩手県普代村

ふだいまるごと海産まつりは、海での体験を通して海産物など地元産品のPRと消費拡大を目的に開催され、今年で7回目となります。

新鮮な農林水産物の販売のほか漁船による海上パレードへの乗船、新巻鮭やすき昆布などの景品付きもちまき大会等が行われます。

また、ふだい荒磯太鼓の演奏、村無形民俗文化財の鵜鳥神楽や地元小・中学生による中野流鵜鳥七頭舞の演舞などがまつりを盛り上げます。

<http://www.vill.fudai.iwate.jp/>

- 開催日時：10月5日（日）
- 開催場所：太田名部漁港
- 問合せ先：普代村建設水産課
TEL:0194-35-2116
FAX:0194-35-3017



気仙沼・本吉地方産業まつり

宮城県気仙沼市

気仙沼・本吉地方で生産・製作される優良な物産品を一堂に集め、展示・販売などが行われます。恒例となった日本一ジャンボのり鉄火巻き大会では300m以上もある鉄火巻きを約1,300人で巻きあげ、できあがった鉄火巻きは参加者にプレゼントされます。

会場から出航する外洋クルーズやマグロが丸ごと1本当たる抽選会も人気です。

<http://www.sendaimiyagidc.jp/>

- 開催日時：10月26日（日）
- 開催場所：気仙沼魚市場
- 問合せ先：気仙沼市産業部商工課
TEL：0226-22-6600（内線523）



おながわ秋刀魚収穫祭2008

宮城県女川町

サンマを主役としたイベントでは、日本一の規模を誇ると自負しています。海の恵みに感謝して女川魚市場特設会場で開催される秋刀魚収穫祭では、サンマ汁や炭火焼きの無料試食、サンマつかみ取り、サンマの格安販売などのイベントが行われます。炭火焼は食べ放題で、個人客やツアー客で1日中祭り会場は賑わいます。来場者は、毎年およそ50,000人が訪れる大規模な祭りで、全国からこの祭りに参加するために観光客が集まります。

- 開催日時：10月5日（日）
- 開催場所：女川町地方卸売市場特設会場
- 問合せ先：おながわ秋刀魚収穫祭2008実行委員会
（女川魚市場買受人協同組合）

TEL：0225-53-4455



第20回いしのまき大漁まつり

宮城県石巻市

石巻魚市場を会場に「第20回いしのまき大漁まつり」が開催されます。このおまつりは海都石巻の水産

業界が力を合わせ、消費者の皆様に感謝を込めて「新鮮な海の幸を奉仕価格で！」をモットーに新鮮で安全・安心な水産品を広く紹介するまつりです。

当日は水産品等の販売も行い、鮮魚の「すくい取り」「競り売り」など大漁まつりならではの催しの他、今年は20回開催記念イベントとして、キャラクターショーや体験型イベントを多数予定しております。

（状況により中止となることがあります。）

ご家族そろってお楽しみいただける内容となっております。また、今年度の開催日が「仙台・宮城DCキャンペーン」の期間中でもあることから、多数のご来場を心からお待ちしております。

<http://www.city.ishinomaki.lg.jp>

- 開催日時：10月19日（日）
- 開催場所：石巻魚市場
- 問合せ先：いしのまき大漁まつり実行委員会事務局
（石巻市産業部水産課内）



布袋まつり

宮城県村田町

「みちのく宮城の小京都」と呼ばれる村田町は、仙台市の南側に隣接しております。毎年体育の日の前日に開催される布袋まつりでは、布袋本山車、本町山車、第一中学校創作山車の3台が町内中心部を賑やかに練り歩きます。布袋本山車の上には、お囃子に合わせて踊る約2mの布袋人形が乗っています。村田に伝わる布袋様は額が長いのが特徴です。初めてご覧になる方には、福祿寿に見えるかもしれません。この村田独自の布袋様は、京の高僧で頭の長かった「布袋和尚」をモデルにしたとされています。

また、本山車に使われているお囃子は、平家の若武者、平敦盛が吹いていた青葉の笛のメロディーだとも言われています。

伝統のある山車行列の他には、歩行者天国となった蔵の町並みで、すずめ踊りなどのストリートイベントが開催されます。村田町が誇る郷土芸能布袋まつりに、ぜひお越し下さい。

<http://www.town.murata.miyagi.jp>

- 開催日時：10月12日（日）
- 開催場所：蔵の町並み外
- 問合せ先：村田町布袋まつり保存会事務局
（役場産業振興課内）TEL：0224-83-6406



第8回山形市農畜産物フェスティバル開催 山形県山形市

山形の旬が大集合！本市の安全安心で新鮮な農畜産物の試食・即売など、おいしい・楽しい各種イベントで皆様のお越しをお待ちしております。

- 開催日時：10月18日（土）
- 開催場所：山形駅西口イベント広場
- 問合せ先：山形市農政課
TEL：023-641-1212
(内線429,430)

コスキン・エン・ハポン (全日本中南米音楽祭) 福島県川俣町

コスキン・エン・ハポン(全日本中南米音楽祭)は、昭和50年秋に地元の長沼康光さんやノルテ・ハポンの呼び掛けで、東京・宮城(仙台)・新潟・山形・愛知(名古屋)と地元の即製チーム合わせて13チームによって川俣町で開催されたのが始まりです。時を経た現在、参加チームは全国からプロ・アマ150チームを超える規模となり、我が国最大の中南米音楽祭となっています。

<http://www.town.kawamata.lg.jp/cosquin/index.html>

- 開催日時：10月11日(土)～13日(月)
- 開催場所：川俣町中央公民館
- 問合せ先：川俣町産業課農林係
TEL：024-566-2111



かわまえの秋 08鬼ヶ城収穫祭 福島県いわき市

実りの秋、収穫の喜びを地域全体で分かち合いましょ。地場産品の販売等を行います。

<http://www16.ocn.ne.jp/~onigajo>

- 開催日時：10月12日(日)
- 開催場所：いわきの里鬼ヶ城
- 問合せ先：TEL：0246-84-2288
FAX：0246-84-2180
Eメール：igajo@city.iwaki.fukushima.jp

会津若松市地産地消まつり 福島県会津若松市

食に対する関心の高まりから、《食べよう会津 活かそう大地の恵み》をテーマに地産地消運動の推進に対する意識の高揚を図るために地産地消まつりを開催します。

(内容)

- ・地元農産物の販売
- ・伝統野菜などを使った料理教室の開催
- ・米、味噌など食材や農産物の展示
- ・交流商談会の開催
- ・地元農産物、林産物をつかったものづくり体験や雛鶏などの小動物とのふれあいコーナー
- 開催日時：11月1日(土)～2日(日)
- 開催場所：会津若松市鶴ヶ城体育館
- 問合せ先：会津若松市農政課
TEL：0242-39-1253

岩井将門まつり 茨城県坂東市

将門まつりは、将門の娘「如蔵尼」が刻んだものと伝えられている御神体「将門座像」がある国王神社での戦勝祈願から始まります。武者がうっそうとした杉並木を総勢100名程で行進し、神田明神将門太鼓の勇壮な響きと武者の参詣シーンは時代絵巻を見る思いです。

まつりのメインは、歩行者天国内でのパレードや出陣式、武者行列と山車です。まつりの最後に、神田ばやしのお囃子と神田明神将門太鼓による競演がおこなわれクライマックスに達します。神田ばやしは、一名「将門ばやし」といわれ、坂東市に古来より口伝えに伝承されています。

神田明神将門太鼓は、東京の神田明神に将門公が祭神として祀られていることから、神田明神の協力により奉納されています。

開催時間

午前11時から 戦勝祈願(国王神社)

午前12時から午後4時まで(歩行者天国)

<http://www.city.bando.lg.jp/>

- 開催日時：11月16日(日)
- 開催場所：市街地(歩行者天国内)
- 問合せ先：坂東市商工観光課
TEL：0297-20-8666

オータムフェスティバル

茨城県

オータムフェスティバルは、ひたちなか地区をPRする「ひたちなかフェスタ」と県内の物産品や伝統芸能などを紹介する「常陸ふるさとフェスタ」を同時開催するものです。普段はあまり見ることができない常陸那珂火力発電所や常陸那珂港などを特別に見学できるバスツアーを行います。また、県内市町村の特産品などの飲食販売のほか、地域郷土芸能などが披露されます。

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class11/>

- 開催日時：10月19日（日）
- 開催場所：国営ひたち海浜公園
- 問合せ先：「ひたちなかフェスタについて」
茨城県ひたちなか整備課
TEL：029-301-2778
「常陸ふるさとフェスタについて」
茨城県公園街路課
TEL：029-301-4650

第101回笠間の菊まつり

茨城県笠間市

毎年、笠間稲荷神社をメイン会場に開催される菊まつり。101回を迎える今年は、NHK大河ドラマ「篤姫」をモチーフとした菊人形の展示のほか、毎年恒例の假屋崎省吾氏によるフラワーデモンストラクション&トークを開催します。もちろん、笠間稲荷神社の境内等に飾られる、市民菊愛好家が丹精込めて育てた菊の美しさも見逃せませんし、市内の小・中・高生達が丹精込めて育てた菊たちも、それらに負けじと咲きほこります。また、新しい試みとして、「かさま・菊あかり回廊」を実施します。

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info

- 開催日時：10月18日（土）～11月24日（月）
- 開催場所：笠間稲荷神社ほか
- 問合せ先：笠間市商工観光課
TEL：0296-77-1101
(内線511)



とちぎ“食と農”ふれあいフェア2008

栃木県

食の安全・安心や健全な食生活など消費者の食に対する関心の高まりや、県民の農山村に対する「ゆとり」や「やすらぎ」の期待に応えるために、食と農の総合的な祭典を開催します。

2008年は『発掘と創造 ～我がさと自慢の郷土「食」～』をテーマに、県内各地の農産物や特産品の展示・販売、健全で安心できる食生活や郷土食の紹介、栃木の食材を活かした料理の情報発信、食や農の体験等を実施します。

- 開催日時：10月25日（土）～26日（日）
- 開催場所：マロニエプラザ（栃木県宇都宮産業産業展示館）・宇都宮市体育館
- 問合せ先：とちぎ“食と農”ふれあいフェア実行委員会 TEL：028-623-2333



2008日光そばまつり

栃木県日光市

日光そばまつりは、そばの振興を目的として開催され、今年で7回目を迎えました。

昨年からは、日光市全体をそばまつり会場と位置づけ、市内のそば店でも、ポスター、チラシ、「のぼり旗」などで、そばまつりを盛り上げています。

中心会場では、県内外からそばブース20店、物産コーナー50店が出店します。特に広島県の名人が出店するブースには朝早くから列が出来ています。地元日光からの出店ブースも負けず劣らず大盛況です。

1・2日には素人そば打ち段位認定大会が行われ、全国からの参加者が腕を競い合います。

イベントコーナーでは、地元の子供たちによるマーチングバンドや太鼓演奏などが見られます。

<http://www.city.nikko.lg.jp>

- 開催日時：10月31日（金）～11月3日（月）
- 開催場所：日光市全体(中心会場日光だいや川公園)
- 問合せ先：日光市観光課
TEL：0288-21-5170



彩の国畜産フェア2008

埼玉県

埼玉県の畜産業や畜産研究のPR及び畜産物の消費拡大等を図るため、県産畜産物の試食・販売、小動物とのふれあい、牛の乳しぼり体験、ペットの飼育相談、研究成果の展示等を行います。

また、牛乳・乳製品の試食・販売、バターづくり体験等を行う「牛乳・乳製品フェア2008」や、乳牛の品評会である「第45回埼玉県乳牛共進会」を同時開催します。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A06/BD00/#lnk5>

- 開催日時：10月11日（土）
- 開催場所：埼玉県農林総合研究センター
- 問合せ先：埼玉県農林部畜産安全課
TEL:048-830-4193



2008彩の国食と農林業ドリームフェスタ

埼玉県

埼玉県の農林水産業の紹介や、新鮮な県産農産物、地域特産物の試食・販売、花植木の即売、ふるさと料理レストラン、園芸相談、木工体験などたくさんのブースが出展する大規模な祭典です。

この他にも子供向けのファミリー広場、わくわく動物ランド、クイズ・ゲーム大会、ステージでのミニライブなど楽しいイベントも盛りだくさんです。

埼玉県の農業・農山村の素晴らしさや、県産農産物のおいしさを、見て味わってください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A06/BR00/top/topindex.html>

- 開催日時：11月1日（土）～2日（日）
- 開催場所：行田市古代蓮の里
- 問合せ先：埼玉県農林部流通販売課
TEL:048-830-4106



2008なの花アビリンピックinちば （第30回全国障害者技能競技大会・障害者ワークフェア2008）

千葉県

アビリンピックは障害のある人が日ごろ培った職業技能を競い合う大会で全国から優れた選手が千葉の幕張に集いその技を魅せます。同時に開催する障害者ワークフェアでは「障がいのある人もない人も共に暮らし働く街」をテーマとし、障がいのある人の仕事から暮らしの様子までを紹介するほか、千葉の郷土料理などを堪能できるお祭り広場、スポーツコーナーなど来場者もお楽しみいただけます。イベントを通し障がいのある人の雇用促進について理解と認識を深めます。

http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/f_syokunou/abilym/index.html

- 開催日時：平成20年10月25日（土）
- 開催場所：幕張メッセ展示ホール9～11ホール
- 問合せ先：千葉県商工労働部産業人材課
TEL：043-223-2762
Fax：043-221-3730



2008八千代どーんと祭

千葉県八千代市

「八千代どーんと祭」は、八千代市内の商工業、農業の紹介及び展示会・即売会などを行うことにより、企業と消費者の相互理解を深め、産業の振興と豊かな生活に加え、文化の創造に寄与することを目的とした秋の産業祭です。

市内の企業・団体の展示・販売や出店などがあり、特設ステージではキャラクターショーやライブ、ダンス、ゲームなど様々なイベントを行います。

なお、主催者発表によりますと、平成19年度は2日間で10万6千人が訪れました。

<http://www.doont.net/>

- 開催日時：10月11日（土）～12日（日）
- 開催場所：八千代総合運動公園多目的広場
- 問合せ先：八千代どーんと祭実行委員会

TEL：047-483-1771



佐原の大祭秋祭り

千葉県香取市

日本三大囃子「佐原囃子」の音を町中に響かせながら、小江戸と呼ばれる町並み（国選定重要伝統的建造物群保存地区）の中を山車がゆく「佐原の大祭」（国指定重要無形民俗文化財）。自慢の山車は、総檜造りの本体に関東彫りの重厚な彫刻が飾り付けられ、上部には江戸・明治期の名人人形師によって製作された高さ4mにも及び大人形などが乗ります。諏訪神社の祭礼である秋祭りには14台の山車が登場し、曲曳き「のの字廻し」も随所で見るすることができます。祭りの3日間、中でも山車の提灯が灯る夜は、街中が熱気に包まれます。

<http://www.city.katori.lg.jp/>

- 開催日時：10月10日(金)～12日(日)
- 開催場所：佐原 新宿地区（佐原駅周辺）
- 問合せ先：香取市商工観光課
TEL:0478-50-1212



農業祭

千葉県習志野市

毎年11月に開催する農業祭。都市住民と農業者の交流を図り、農業に対する理解を深めてもらおうと開催しています。新鮮野菜の直売、ステージイベント、宝船の展示、模擬店、野菜の共進会、大抽選会など盛りだくさんの企画です。

なお、農業祭会場と隣接する施設で「ガスフェスタ」「健康フェア」「消防・救急フェア（9日のみ）」が同時開催しております。

nousei@city.narasino.chiba.jp

- 開催日時：11月8日（土）～9日（日）
- 開催場所：習志野市市役所前グラウンド
- 問合せ先：習志野市役所市民経済部農政課
TEL：047-453-9217

小平グリーンロードウォークと収穫祭
東京都小平市

小平グリーンロードは、水と緑の散歩道として市民に親しまれています。また、「美しい日本の歩きたくなる道500選」に選ばれており、小平市民に限らず、多くの方が散策を楽しんでいます。11月は、紅葉の美しい季節です。小平グリーンロードは、武蔵野の風情の残る雑木林が隣接しており、自然を楽しみながら散策することができます。

また、ゴール地点の小平中央公園では、収穫祭を開催し、地元の新鮮野菜の販売等を行います。

秋の一日、小平市を満喫できるイベントです。
小平市HP

<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>

小平市グリーンロード推進協議会HP

<http://kodairagreenroad.com/>

- 開催日時：11月24日（月）
- 開催場所：小平グリーンロード、小平中央公園
- 問合せ先：小平市市民生活部産業振興課グリーンロード係



第39回羽村市産業祭

東京都羽村市

羽村市産業祭は、「市民と産業の出会いの場」として、市内の諸産業（農業・工業・商業）と消費者団体を一同に集め、その活動や取組みを市民に紹介することにより、市内の産業振興を図ると共に、市民と産業の融和を図ることを目的としています。

農業部門では、市内で生産された農産物・花卉等の展示・即売を行います。工業部門では、市内工業の事業内容・技術・製品の紹介。商業部門では、市内商工会会員による飲食商品の即売。

また、消費者団体による、展示・実演・催し物等の実施や市内官公署・各種団体等による紹介・PRも行っています。

<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

- 開催日時：11月1日（土）～3日（月）
- 開催場所：富士見公園
- 問合せ先：羽村市産業活性化推進室
TEL：042-555-1111



消費者まつり

東京都調布市

消費者まつりは消費者団体育成事業として毎年開催され、今年で17回目を迎えます。昨年は17団体の参加があり、団体活動の展示発表や環境にやさしい暮らしを実現するため買い物バック持参を啓発するマイバックコンテストや空き瓶リサイクル工作教室を実施し、約710人の来場者がありました。

- 開催日時：10月18日(土)～19日(日)
- 開催場所：調布市文化会館たづくり10階・11階・東側前庭
- 問合せ先：調布市文化振興課消費生活係
TEL：042-481-7140(直通)

第31回板橋農業まつり

東京都板橋区

区民と農業者との交流の場を設け、板橋農業に対する区民の理解を一層深めるとともに、農業者の生産意欲の高揚を図ることを目的に、板橋農業まつりが開催されます。

内容(予定):宝船等オープニングパレード、農産物等の品評会・展示、区民農園収穫祭・品評会、音楽パレード、民踊流し・阿波おどり等の演舞、木やり・みこし等の演し物、里神楽等郷土芸能演舞、JA東京あおば・板橋ふれあい農園会等各種出店(展)コーナー他

<http://www.city.itabashi.tokyo.jp/shisho>

- 開催日時：11月8日(土)～9日(日)
- 開催場所：赤塚体育館通り周辺
- 問合せ先：赤塚支所 都市農業係
TEL：3938-5114



森林循環フェア2008～くらしに活かす木の優しさ～

神奈川県横浜市

「森林循環フェア」は、山の手入れを行う過程で生産された県産木材を、県民の皆さんに使っていただくことで、再び山の手入れにつなげるという、「森林循環」の取組を普及啓発するために実施するイベントで、今年で3回目の開催となります。

会場では県産木材製品の展示や小物の販売、小学生等を対象とした木工コンクールの作品展示及び表彰、県産木材製品を使用したパズルなどの体験活動やクイズラリー、その他県産木材を使用して事業を行って

る企業や団体等の取組を紹介するブースなど、盛りだくさんの内容が予定されています。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/sinrin/kitukai/fes/top3.html>

- 開催日時：11月14日(金)～16日(土)
- 開催場所：ららぽーと横浜
- 問合せ先：森林循環フェア実行委員会事務局(神奈川県環境農政部森林課)
TEL：045-210-4352



第6回小田原おでんまつり

神奈川県小田原市

「小田原おでん」を全国に発信し、販売店への加入推進、おでんを通じた地場産品の情報交換を目指して開催します。

おでんシーズンの幕開けとして、新おでん種の発表や各種おでんの展示・販売等を行うとともに、おでんの具材となっている各種練り製品、こんにゃく、豆腐、野菜などの地場産品の即売を行い、より一層の普及推進を目指します。

<http://odawaraoden.gooside.com/>

- 開催日時：10月18日(土)～19日(日)
- 開催場所：小田原市内
- 問合せ先：小田原おでん会



県民参加の森林づくり

神奈川県松田町、山北町

貴重な森林を県民の皆様の参加・協力により「豊かで健全な森林」に育てていこうと、広く一般県民の皆様呼びかけ、ボランティアによる森林づくり作業を行います。両日とも、間伐作業を行います。

申込方法：電話・FAXで各活動月の2ヶ月前の1日から先着順に受付。※要申込

http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin/

- 開催日時：①10月25日(土)予備日10月26日(日) ②12月6日(土)予備日12月7日(日)
- 開催場所：①足柄上郡山北町山北(河村城址周辺) ②足柄上郡松田町寄(やどりき水源林)
- 問合せ先：(社)かながわ森林づくり公社県民運動課
TEL：0465-85-1900

やどりき水源林のつどい

神奈川県松田町

酒匂川流域である「やどりき水源林」において、県民と当地をボランティア活動の本拠地としている水源林パートナー等に森林の働きの重要性や水源の森林づくりの内容を理解していただくために、水源林の観察や交流会を実施します。水源林内のトレッキングや森のコンサート、間伐体験、木工工作など、森の楽しさを存分に味わえるイベントです。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/sinrin/suigen/index.html>

- 開催日時：10月18日（土）※要申込
- 開催場所：足柄上郡松田町寄（やどりき水源林）
- 問合せ先：神奈川県環境農政部森林課水源の森林推進班
TEL:045-210-1111（内線4368）



はままつ旬鮮市場

静岡県浜松市

温暖な気候と、陽光のふりそそぐ浜名湖沿岸の丘陵斜面でおいしく育った三ヶ日みかんを中心に市内の農林水産物の試食と展示販売を行います。料理、食べ物の無料配布の他、こども餅つき大会や地域特産物景品付き餅投げ等楽しいイベントも盛りだくさんです。家族そろって浜松の味を堪能してはいかがですか！！

- 開催日時：11月2日（日）
- 開催場所：北区三ヶ日地域自治センター駐車場
- 問合せ先：浜松市農業水産課
TEL：053-457-2334



”農のある暮らし”を体験「食と農の学校 越前濱教室」

新潟県新潟市

田園の魅力と都市の魅力の双方が味わえる「田園型政令市にいがた」。

日本海に面した角田山の麓、自然豊かなこの越前濱

地域で農業・農村、そしてそこに暮らす人々の魅力とをまるごと、来て・見て・食べて・楽しんでみませんか。ねぎ・ごぼう・ワイン用ぶどうの収穫から、郷土料理の「のっぺ」や「けんさ焼き」づくり、地引網体験や温泉まで、3泊4日の農業・農村体験、地元の方との交流などを通して、じっくりとゆったりとのんびりと“農のある暮らし”を味わってください。

http://www.city.niigata.jp/info/shoku_hana/daruya/H2Obosyu.html

- 開催日時：10月10日（金）～13日（月）
- 開催場所：新潟市西蒲区越前浜とその周辺
- 問合せ先：新潟市食と花の推進課
TEL:025-226-1798（直通）



越後三条鍛冶まつり

新潟県三条市

三条市は日本を代表する金物の産地ですが、9月28日に「日本で唯一のものすごい鍛冶まつり」を開催いたします。古式ゆかしい「宝剣作の舞」から始まり、1mを超える巨大のみづくり、スクラップ再生による刃物づくり、くわの柄ペイントコンテスト、子供庖丁コンクール、刃物修理・相談や道具の使い方体験など、三条鍛冶の魅力存分に体験していただく他、木工工作等の楽しいイベントや地場製品、三条名物満載の食物・飲物の販売、特設ステージでの各種演奏など、楽しみながら三条のすばらしさ、良さを十分に知っていただける内容ですので、是非ご家族そろっておいでください。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/>を開いて「鍛冶まつり」で検索

- 開催日時：9月28日（日）
- 開催場所：三条鍛冶道場（三条市元町11-53）他周辺特設会場
- 問合せ先：三条市役所商工観光課
TEL:0256-34-5511（内線381）



ふるさとしばた「食」と「職」のおまつり 新潟県新発田市

「食」をテーマとした地元農産物・食品の販売やお菓子バイキングのほか、「職」をテーマとした城下町新発田400年の歴史と伝統の職人技を一堂に会し、実演、展示や体験等をいただくイベントが開催されます。

(1) 「食」部門

- ・お菓子バイキング、菓子販売、創作菓子展示
- ・商工会議所青年部による全国雑煮合戦事前PR
- ・飲食ブース
- ・地場産農作物の販売
- ・その他



(2) 「職」部門

- ・表具師、染物師、板金職人、写真師、建具職人、土鈴職人、刀剣研師、判子職人ほかの実演、作品展示、作品販売及び体験コーナー
- ・その他

- 開催日時：10月11日(土)～13日(月)
- 開催場所：新発田市地域交流センターほか
- 問合せ先：ふるさとしばた「食」と「職」のおまつり開催実行委員会(新発田市産業振興部観光振興課内)
TEL：0254-22-3101

第3回上越そばまつり 新潟県上越市

最近、そばは良質な健康食材として見直され、そばの味とその効果、そして、そば打ちそのものを楽しむなど、全国的に関心が高まっています。

上越そばまつりは、上越ブランドとして育成しているそばの新品種「とよむすめ」など、市内各地で栽培されたそばが一堂に集まるイベントです。小口サイズでそばを提供しますので、地域ごとに特色あるそばを食べ比べてできます。ぜひご賞味ください。

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/>

- 開催日時：11月9日(日)
- 開催場所：ユートピアくびき希望館
- 問合せ先：上越そばまつり実行委員会(上越市農業振興課内)
TEL：025-526-5111
(内線1294)



「クリキンディの森」づくり 富山県魚津市

南米先住民に伝わる、ハチドリ「クリキンディ」のお話のように、ささやかでも私にできることを持ち寄って、みんなで豊かな森をつくってほしいと、森づくりに関心の高い市民有志が集まり、森づくり活動がスタートしました。その森を「クリキンディの森」と名付けました。これから時間をかけて、多機能に使える森へと再生し、未来に残す豊かな森を、自分たちの手でつくっていきます。森には様々な利用形態があります。そこで、それぞれの目的ごとにエリア分けして、メリハリのある森づくりを行っていきたく思います。例えば・・・

- ◎いくつもある造林手法を実験し、良質な木材を育てる「育林エリア」
- ◎多くの人が集まれ、雨が降っても休憩できる、炊事場やトイレがある「森の広場」
- ◎市天然記念物「つなぎがや」をシンボルにした、多様な生き物たちが棲息する「環境教育エリア」
- ◎ツリーハウスをつくったり、木登りやロープを使ったわんぱく遊びをする「トムソーヤの冒険エリア」
- ◎手軽に森林浴を楽しめる「癒しの小径」
- ◎キノコ栽培・山菜取り・養蜂・炭焼きなど、森の恵みをいただく「森の暮らしエリア」、などなど。

さあ、あなただったらどんな“森のゆめ”を見たいですか？ ぜひ一緒に「クリキンディの森」で、そのゆめをカタチにかえてみましょう。

<「クリキンディの森」づくり 会員募集中！>
参加希望者は事務局まで、氏名・年齢・住所・電話・ファクス・携帯電話・eメールを明記の上、ハガキまたはメールかファクスでご連絡下さい。参加資格：小学校高学年以上。年会費：2000円。

<http://ed-nkw.net>

- 開催日時：●10月26日(日)クリキンディの森たんけん(森の自然観察会)10:00～15:00※幼児・一般参加可
- 11月9日(日)森の感謝祭(植林、コンサート、自然体験、大鍋、他)9:00～16:00※幼児・一般参加可
- 開催場所：「クリキンディの森」
- 問合せ先：「クリキンディの森」づくりの会事務局
魚津市新金屋2-5-3 〒937-0801 TEL：090-9810-8145 FAX：0765-22-0870
info@ed-nkw.net



食と文化の交流フェア 福井県小浜市

大屋台村&物産展が、本年も御食国若狭おばま食文化館の特設会場にて催されます。姉妹都市および友好都市を招き、各ご当地グルメ・特産物が店頭並びます。

- 開催日時：10月11日（土）～12日（日）
- 開催場所：御食国若狭おばま食文化館特設会場
- 問合せ先：小浜市役所観光交流課



若狭たかはま ドコイコ！ナニシヨ！ミニツアー2008 福井県高浜町

高浜町では、昨年に引き続き、本年9月より、高浜町にある地域資源を再発掘し、そのひとつ一つを小さなツアーとして企画し、来訪者をもてなそうという「若狭たかはま ドコイコ！ナニシヨ！ミニツアー2008」を開催します。

<http://www.town.takahama.fukui.jp/minitour/>

- 開催日時：9月13日（土）～11月9日（日）
- 開催場所：高浜町全域
- 問合せ先：高浜町企画情報課

TEL：0770-72-7701

大垣市制90周年記念大垣市民の集い 岐阜県大垣市

大垣市は、大正7年に全国で71番目の市として誕生してから、今年で90周年を迎えています。

このため、大垣市制90周年記念事業の中核事業として、大垣市制90周年記念式典と同日に、多くの市民の皆様に参加、参画し、楽しんでいただけるイベントを実施します。

（具体的な内容）

- ・地元出身タレント出演
- ・市民による各種バザー、フリーマーケット、ステージ出演
- ・市政情報の紹介（市のさかな、フレンドリーシティ、総合計画、ぎふ清流国体 ほか）

<http://www5.city.ogaki.lg.jp/Webbase.nsf/doc/90syuunen?OpenDocument>

- 開催日時：10月11日（土）
- 開催場所：大垣駅通り
- 問合せ先：大垣市かがやきライフ推進部まちづくり推進課 TEL：0584-81-4111（内線265）

表佐（おさ）太鼓踊り

岐阜県不破郡垂井町

江戸時代初期、美濃中山の水神さんに雨乞いをし、願いがかなったお礼に太鼓、鉦鼓（しょうご）を鳴らして感謝したのが起こりです。後に五穀豊穡の喜びを奉納するようになり、次第に農民の娯楽や若者の鍛錬のためとなって年々太鼓の大きさを競い合い、現在に至っています。太鼓踊りは、県無形民俗文化財に指定されています。

<http://www.tarui-kanko.jp/>

- 開催日時：10月5日（日）
- 開催場所：表佐保育園園庭（雨天の場合、表佐小学校体育館）
- 問合せ先：垂井町役場産業課
TEL:0584-22-1151（内線259）



ふれあい2008大野まつり

岐阜県大野町

毎年、大野町の香り高い文化の高揚と産業の発展を目指し、関係機関、各種団体及び町民一人ひとりの参加と協力を得て開催します。今年で31回を迎える今回は、文化団体による絵画・生け花等の作品展示、各種文化サークルの発表会、消防広場などの体験コーナーといった各種催しや地元商工会による物産販売などが行われ、多くの親子連れで賑わいます。さらにおまつりの終盤には「もちまき」も行われる予定です。

町内外から多くの人々が訪れ、楽しいひとときを過ごすことができるおまつりです。

- 開催日時：10月4日（土）～5日（日）
- 開催場所：大野町総合町民センター周辺
- 問合せ先：大野町役場産業経済課
TEL：0585-34-1111



戸隠神社祭礼

岐阜県郡上市

地元では、「九頭の祭り（くずのまつり）」と呼ばれ、400年もの歴史を持つ伝統のある祭りです。地元住民の半数にあたる約90名の諸役者が参加し、子供舞子が笛や太鼓の音に合わせて舞う太神楽や悪魔払いのほか、雌獅子によるかやの舞、鈴の舞などの獅子舞、子供が馬の格好をして走り回る馬追神事を披露します。また、祭りでは、この辺りでは珍しい山車からくりも行われます。

<http://gujokankou.com>

- 開催日時：10月12日（日）
- 開催場所：戸隠神社
- 問合せ先：郡上市役所和良地域振興事務所産業建設課 TEL：0575-77-2211

第22回岐阜県農業フェスティバル

岐阜県

岐阜県農業フェスティバルは、岐阜県農業のPR、県産農産物や加工食品の消費拡大等を通じた本県農業の一層の活性化を目的として、県・市町村・農業関係団体・食品産業団体などの連携により、昭和60年から開催し、今年で22回目を迎えます。毎年多くの来場者（H19:約16万人）を集める秋の定番行事として定着しています。県内の自慢の農産物や個性的な特産品などの展示販売をはじめとして、飛騨牛・みたらし団子・五平餅などのふるさとの食を味わうコーナー、岐阜県農業の紹介・展示するコーナーなど様々な催しでお迎えます。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11411/noufes/>

- 開催日時：10月25日（土）～26日（日）
- 開催場所：岐阜県庁周辺
- 問合せ先：岐阜県農政部農政課消費流通促進担当 TEL：058-272-1111（内線2825）



氏郷まつり“ 楽市楽座” 2008～産業フェア～

滋賀県日野町

日野町特産の農林産物や工業製品をはじめ、日野出身の戦国武将蒲生氏郷公ゆかりの地である松阪市や会津若松市の特産品をそろえた日野楽市楽座を催します。

また、日野筒鉄砲隊砲術演武や手づくり甲冑による武者行列などを行います。戦国時代の雰囲気を楽しむことができるお祭です。

- 開催日時：10月25日（土）～26日（日）
- 開催場所：日野町役場・林業センター、その駐車場
- 問合せ先：日野町イベント実行委員会事務局（日野町商工観光課商工観光担当） TEL：0748-52-6562（直通）



自然家族事業「里」の日

滋賀県大津市

持続可能な社会を次代に引き継ぐためには、環境を理解し行動する「環境人」の育成が必要であり、また「いのち」を大切に家族の絆を深めるためにも幼少期から家族で自然に親しみ、家族で学ぶことが大切である趣旨から、子育て親子を対象とした自然体験プログラム“自然家族”事業を推進しています。

その中で「里」の日は、本年度からの新規プログラムで田植え、草取り、稲刈り、収穫祭の4回の体験とともに、野菜のまるかじりやカカシ作りなど里の自然を楽しみ、心ゆたかで環境保全型の次世代と現世代育成を目指しています。

- 開催日時：10月18日（土）
- 開催場所：JR比良駅前の田んぼとその周辺
- 問合せ先：大津環境学習活動実行委員会事務局（大津市環境保全課内） TEL:077-528-2760



みのりの祭典

兵庫県神戸市

今年で42回目を迎えるみのりの祭典は、市内農水産物を一堂に集めた『秋の収穫感謝祭』として開催しております。

神戸ブランド（野菜、花、ワイン、チーズ、みそなど）の販売や、「神戸の牛コンテスト」、「牛の乳絞り体験」、「魚のタッチングプール」、「バター作り体験」などの市民参加型のイベント、また、伝統芸能などのステージアトラクションを実施し、“市内農漁業のPR”と“都市と農村の交流”を図っています。

- 開催日時：11月3日（月）
- 開催場所：湊川公園
- 問合せ先：神戸市産業振興局農水産課
TEL：078-322-5355



尼崎市農業祭

兵庫県尼崎市

尼崎の農業のPR及び農家と市民の交流を目的として開催します。市内産野菜の品評会、即売、農業にちなんだ写真展、地元のお米を使ったポン菓子販売、尼崎の伝統野菜である尼蒔（あまいも）の焼イモ、植木市、子どもトランポリン、ふれあい動物園などを行います。

- 開催日時：11月2日（日）
- 開催場所：橋公園（尼崎市役所東隣）
- 問合せ先：尼崎市農政課

富嶋神社秋祭り

兵庫県たつの市

京都貴船神社の御祭神を分社化した貴布禰大神と、魚吹八幡神社の御祭神を分社化した八幡大神が合併されてできたという成り立ちを持つ富嶋神社で、秋祭りが行われます。

5地区から練りだす勇壮な屋台練りもさることながら、神楽獅子による勇壮な獅子舞は露払いの役目を持っており、壇尻の上で奉納される舞は一見の価値があります。

- 開催日時：10月18日（土）～19日（日）
- 開催場所：たつの市御津町苅屋「富嶋神社」
- 問合せ先：たつの市観光協会御津支部
TEL：079-322-1004

第16回平家まつり

兵庫県上郡町

第1会場となる、小野豆ふれあい公園では、平家塚法要（8：30～9：00）を、第2会場の高田小学校・公民館では、ステージ（太鼓、合唱、獅子舞、エイサーなど）、餅つき大会、各種バザー、美術展・作品展、ビンゴゲームなど（9：30～）をそれぞれ開催。楽しいイベントが盛りたくさんです。皆様のご来場をお待ちしています。

<http://www.town.kamigori.hyogo.jp/>

- 開催日時：10月5日（日）
- 開催場所：小野豆ふれあい公園、高田小学校、高田公民館（いずれも上郡町）
- 問合せ先：高田公民館 所在地：〒678-1216 赤穂郡上郡町中野612-1
TEL：0791-52-2550
FAX：0791-52-2550



クエ・フェア

和歌山県日高町

天然の「本クエ」の恵みを豪快にふるまう贅沢な1日。日高の名物、クエ料理。クエは見た目は少しグロテスクだが、鍋や刺身にすると絶品で、内外の食通をうならせるほどの深い味わい。町内の旅館、民宿で10月ごろからが旬。秋に行われるクエフェアでは、クエの解体や、クエ鍋が味わえます。

また、10月11日（土）、12日（日）（予定）に開催される「奇祭クエ祭（和歌山県指定無形民俗文化財）」は、クエを御輿代わりに、化粧をした若者と当屋衆が激しくもみあう、迫力のある海の男たちの勇壮なけんか祭り、見応え十分です。

<http://www2.w-shokokai.or.jp/hidaka>

- 開催日時：10月11日（土）
- 開催場所：比井崎漁港協同組合市場
- 問合せ先：九絵の町づくり推進実行委員会
事務局（日高町商工会内）
TEL：0738-63-3611



倉敷屏風祭

岡山県倉敷市

～わが家のおひろめ祭～

その昔阿智神社の祭礼は、別名で屏風祭とも呼ばれていました。町内各家が、通りに面した格子戸を外し、屏風を飾り、花を生けて人々をもてなしたといわれます。人々との心のふれあいや語らいを楽しんだ良き昔の思い出をたどり、その伝統を現代に生かすべく、平成14年に「倉敷屏風祭」として復活いたしました。この度、往時の町並みの姿を色濃く残す、本町から東町にかけての商家・民家で屏風や各家の家宝の品々が飾られ、また美観地区界限では協賛展示をしております。各家々の心づくしの「おひろめ祭」をお楽しみください。

<http://www.kurashiki-tmo.gr.jp>

- 開催日時：10月18日(土)～19日(日)
- 開催場所：本町、東町周辺
- 問合せ先：倉敷屏風祭実行委員会(倉敷商工会議所)
TEL：(086) 424-2111 (代)

第15回とよまつふれあいフェスティバル 広島県神石高原町

広島県神石高原町で10月19日(日)、「第15回とよまつふれあいフェスティバル」を開催します。

砂袋を積み込んだ荷車でタイムやパフォーマンスを競う「全日本荷車引きレース」や特産完熟トマトをどれだけ早く食べれるかを競う「トマト丸かじり選手権」などユニークな競技が行われます。また、当日会場では特産品である「トマトの詰め放題(100円)」やイノシシ肉をふんだんに使った「いのこ汁食べ放題(100円)」や神石和牛や高原野菜即売など、地域の貴重な農業資源を生かしたイベント盛り沢山で、来場の皆さんをお待ちしています。

神石高原町の紅葉を観て、イベントを楽しみ、秋を満喫してください。さわやかな秋空の神石高原町へ是非お越しください。

<http://www.jinsekigun.jp>

- 開催日時：10月19日(日)
- 開催場所：豊松小学校グラウンド
- 問合せ先：第15回とよまつふれあいフェスティバル実行委員会事務局
〒720-1704広島県神石郡神石高原町下豊松741番地



TEL：(0847)84-2211
FAX：(0847)84-2463

第6回朝鮮通信使再現行列 広島県呉市

今回で6回目を迎える朝鮮通信使再現行列は、江戸時代に朝鮮半島から来日した通信使の華やかな行列を再現します。

朝鮮通信使は、到着地の江戸まで行く途中に幕府指定の御馳走所に立ち寄り、各地で盛大なもてなしをうけました。ここ下蒲刈には、江戸時代に12回来日した使節団のうち11回が立ち寄り、広島藩のもてなしが行われました。江戸に着いた朝鮮通信使は各地での接待の様子を尋ねられた際「安芸蒲刈御馳走一番」と答えています。

通信使ゆかりのまち下蒲刈で、当時の歴史絵巻が再現されます。華やかな衣装、エキゾチックな音楽は当ても今も人々を魅了します。

<http://www.hiroshima-cdas.or.jp/syunran/index.htm>

- 開催日時：10月19日(日)
- 開催場所：下蒲刈町三之瀬地区
- 問合せ先：(財)蘭島文化振興財団

TEL：0823-65-2029

ひろしまドリミネーション2008 広島県広島市

平和大通りを中心に中心部商店街や商業施設などの市内中心部一帯を「おとぎの国」をコンセプトに、約130万球の色とりどりの光でライトアップを展開し、市民や観光客が広島市の夜の街を散策して楽しめる魅力ある観光スポットを創出します。

<http://www.dreamination.com/>

- 開催日時：11月17日～平成21年1月3日
- 開催場所：広島市中区平和大通り他
- 問合せ先：ひろしまライトアップ事業実行委員会

TEL：(082)247-6805



第37回丸亀城菊花展 香川県丸亀市

丸亀の菊の普及促進に努める趣旨のもと、丸亀城菊花展が丸亀市及び丸亀市菊花同好会の主催により、今年で37回目の開催を迎えます。メインとなる大手門広場ブースでは、大菊の部「花壇（厚物）」など5部門、小菊の部「盆栽」「懸崖」など4部門、その他自由花壇、自由作品の総数800鉢が展覧されます。また、JR丸亀駅構内及び丸亀市役所玄関前にも展示されます。菊花の色彩・調和・気品といった美の競演を是非ご堪能ください。

- 開催日時：10月20日（月）～11月14日（金）
- 開催場所：亀山公園（丸亀城）内 大手門広場
- 問合せ先：丸亀市都市経済部商工観光課

TEL:0877-24-8816



2008 宇多津秋の大収穫祭 香川県綾歌郡宇多津町

このイベントは交流人口を増やすことで、香川県の中讃地域の活性化を図ることを目的に農産物・水産物や地元産品などの即売会を実施します。四国のみなとオアシス・道の駅ブースも併設し、約80テントが立並び、会場内や特設ステージでは、様々なアトラクションや演舞（技）が行われます。また、地元の漁業組合による、「中讃秋のお魚ぴちぴちとれたて市」や「宇多津太鼓台まつり」も合同開催されます。ご家族で1日中楽しむことができ、開催期間中は、4万人が訪れます。

- 開催日時：11月1日（土）～2日（日）
- 開催場所：JR宇多津駅東広場
- 問合せ先：宇多津町産業振興課

TEL：(0877) 49-8009



西条まつり 愛媛県西条市

毎年、西条市内の四つの神社の秋の大祭として催される、この「西条まつり」を抜きにして西条は語れません。江戸時代には歴代の西条藩主も奨励した由緒ある祭事であり、四国の三大祭りの一つにもあげられています。「だんじり」と呼ばれる屋台や御輿が町中を

練り歩く様子は圧巻で、特に伊曾乃神社祭礼のクライマックスである16日夕方の加茂川での「川入り」には、県外からもたくさんのお客さんが見物に訪れます。
<http://www.city.saijo.ehime.jp/kankou/maturi2.htm>

- 開催日時：10月11日（土）～12日（日）
10月14日（火）～17日（金）
- 開催場所：西条市内一円
- 問合せ先：西条市観光振興課・西条市観光協会
TEL:0897-47-3575



でちこんか2008 愛媛県鬼北町

「でちこんか」とは、出てきませんかという地域の方言で、毎年10月第3土曜・日曜日の2日間にわたり開催する町最大のイベントです。初日の前夜祭は、町の「太鼓集団 魁」をはじめ全国から邦楽団体が集まり熱いライブを展開します。

2日目は県内外から約90の出店が軒を並べ物産販売などを行う「びっくり市」や、2,500食分のきじ汁を提供するジャンボきじ鍋、鮎・マスのつかみどりほか多数の催しを予定としています。

www.town.kihoku.ehime.jp

- 開催日時：10月18日（土）～10月19日（日）
- 開催場所：鬼北町役場裏奈良川河川敷
- 問合せ先：鬼北町産業課商工観光係

TEL：0895-45-1111



香春地区農業まつり 福岡県香春町

各種品評会、大・小農機具・自動車展示会、各種バザー、出店、もちつき大会、ビンゴゲーム、カラオケ大会、中学生吹奏楽部演奏会等さまざまなイベント開催。

- 開催日時：11月8日（土）～9日（日）
- 開催場所：香春町ライスセンター敷地内
- 問合せ先：JAたがわ採銅所支所

TEL：0947-32-2302

第21回ふるさとみづま祭

福岡県久留米市

地域最大の秋のイベント。ステージの目玉は、九州各地のチーム参加による「よさこい踊り」や、町内25地区の子ども達による子どもみこしパレード。会場にはテントがずらりと並び、筑後地区の特産品を持ち寄り販売をおこなう「ちっこへその市」、地元の食を味わう筑後地区スローフードフェスタ「みづまん市」が開かれます。特産品のハトムギを使っただご汁や味噌、新鮮農産物の販売、露店も並びます。広い会場内を散策し、ステージイベントで楽しんでください。

<http://www.city.kurume.fukuoka.jp/>

- 開催日時：11月1日（土）～2日（日）
- 開催場所：水沼の里2000年記念の森
- 問合せ先：ふるさとみづま祭実行委員会事務局
（久留米市三潨総合支所 産業振興課内）
TEL：0942 - 64 - 2315



多久聖廟秋季釈菜&孔子祭

佐賀県多久市

佐賀県の重要無形民族文化財に指定される「釈菜」は、儒学の祖「孔子」を偲ぶ中国式の祭典で、毎年春と秋に行い300年変わることなく続けています。孔子祭は中国曲阜市との交流を深めて導入した「釈菜の舞」や「腰鼓」など特色のあるイベントを催します。※2008年は「三〇〇年の時空（とき）を超え 孔子の里から風が吹く」をキャッチフレーズに多久聖廟創建300年祭として様々な催しが開催されます。

<http://www.city.taku.lg.jp/site/view/contview.jsp?cateid=12&id=381&page=1>

- 開催日時：10月25日（土）
- 開催場所：多久聖廟周辺
- 問合せ先：多久聖廟創建300年祭実行委員会
多久市教育委員会事務局内
TEL：0952-75-2350



有田秋まつり 2008

佐賀県有田町

平成18年3月に、「焼き物の町」有田と「農業の町」西有田が合併し、「食と器の町」有田町が誕生しました。

今年で二回目となるイベント「有田秋まつり」は、町民の融和を図り、地域の活性化につなげるために、有田特産の佐賀牛まるごとバーベキューをはじめ、有田焼の皿を打ち鳴らして踊るチロリン節や郷土芸能の浮立の他、ステージイベント、ふるさと新鮮市場（フリーマーケット）、赤ちゃんはいはいコンテスト等、多彩な催しを繰り広げます。

<http://www.town.arita.lg.jp/>

- 開催日時：10月26日（日）
- 開催場所：有田町歴史と文化の森公園
- 問合せ先：有田秋まつり実行委員会
（有田町役場企画課）TEL:0955-46-2500



山鹿風情物語

熊本県山鹿市

山鹿灯籠踊りの「静」と山鹿太鼓の「動」。この二つは今や山鹿の二大芸能になっている。国指定重要文化財八千代座での観賞が一層感動を高め、山鹿の風情を堪能できます。

<http://www.y-kankoukyoukai.com/>

- 開催日時：9月13日（土）・14日（日）・20日（土）・27日（土）、10月4日（土）・11日（土）・12日（日）・18日（土）・25日（土）の9日間
- 開催場所：熊本県山鹿市
- 問合せ先：山鹿温泉観光協会
TEL：0968-43-2952



火の君まつり

熊本県城南町

塚原古墳と町の農林水産業・産業振興のPRを目的として行われます。有名タレントによるステージや、子ども達に人気のキャラクターショーをはじめとするステージイベントのほか、特産品・農産物の即売会なども行われ、例年、大変な賑わいをみせます。

また、城南町歴史民俗資料館の無料開放や、通常昼間は閉館している熊本県民天文台の一般開放が行われます。

<http://www.town.jonan.kumamoto.jp/>

- 開催日時：10月26日（日）
- 開催場所：塚原古墳公園
- 問合せ先：火の君まつり実行委員会
（城南町役場産業振興課内）
TEL：0964-28-3111

こだわりのマイ「球磨焼酎」づくり体験
オーナー制度

熊本県あさぎり町

500年の歴史を今に受け継ぎ、国際的にもブランドが保護(地理的表示の産地指定)されている「球磨焼酎」を自らの体験でつくり上げるオーナー制度です。もちろん、球磨焼酎の原材料となるお米をつくるため、①稲刈りとさおがけ、②米脱穀を昔ながらの方法で体験できます。焼酎は、常圧と減圧の違った蒸留方法により、それぞれ個性のある球磨焼酎を数量限定でつくります。自分のためにつくる球磨焼酎を味わってみませんか？

<http://www.asagiri-town.net/>

- 開催日時：①10月5日（日）②10月19日（日）
- 開催場所：あさぎり町深田
- 問合せ先：あさぎり町グリーン・ツーリズム研究会
事務局（あさぎり町役場産業振興課商工
観光班内）

TEL：0966-45-7220



アールスメロンオーナー制度

熊本県多良木町

多良木町グリーン・ツーリズム研究会では、今年もアールスメロンオーナー制度を行ないます。このアール

スメロンは別名「マスクメロン」ともいい、1株に複数ならず事もできますが、「メロンの王様」といわれるアールスメロンは、最高のものを収穫するために1株1個としています。このメロンのオーナーになり、成長を楽しみながら収穫することができます。また、メロンに針でお好きな文字などを入れ、世界に一つだけのメロンを作ることできます。

<http://www.hitoyoshikuma-gt.org/spot/cat1/>

- 開催日時：文字入れ：10月中旬予定
収穫祭：11月中旬予定
- 開催場所：多良木町
- 問合せ先：多良木町グリーン・ツーリズム研究会
事務局（多良木町役場企画観光課）
TEL：0966-42-1257

アルピニスト「野口健」のなごみの里環境
学校

熊本県和水町

現在、和水町では太陽光発電に取り組む「富士電機（株）」（南関町）と「熊本県立大学」、地域づくりグループ「なごみの里」が協働で、町内にある「ふれあいの森」の里山再生事業を行っています。

今年初めての試みとして、「ふれあいの森」の自然をステージに、アルピニスト野口健氏を迎えて、和水町及び南関町の小学生を対象とした「なごみの里環境学校」を開催します。環境学校終了時には、里山近くの町民体育館で野口健氏の講演会を行います。講演会は入場無料でどなたでも参加することができます。皆さんの参加をお待ちしています。

<http://www.town.nagomi.lg.jp/>

- 開催日時：11月1日（土）
- 開催場所：和水町民体育館スカイドーム2000
- 問合せ先：和水町役場本庁企画室

椎葉平家まつり 2008

宮崎県椎葉村

今年も「椎葉平家まつり2008」が11月7日から9日にかけて開催されます。このまつりは、平家討伐の命を受けて椎葉を訪れた源氏の武士那須大八郎と平清盛の末裔と言われている鶴富姫との悲恋伝説を元に、壇ノ浦の戦いからちょうど800年にあたる昭和60年から始まりました。総勢200名による大和絵巻武者行列と郷土芸能パレードを目当てに毎年多くの見物客で賑わいます。また、期間中は様々なイベントも開催されます。

<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>

- 開催日時：11月7日（金）
- 開催場所：椎葉村役場横駐車場・上椎葉街道
- 問合せ先：TEL：0982-67-3203

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用した活性化の取組事例

都市と漁村のふれあい構想「漁港と地域を考えて活性化を！」

千葉県鋸南町 町営第2種保田漁港の取組

町の特徴

鋸南町は房総半島の南西部に位置する人口約9,800人の町であり、前浜は東京湾口に面し、岩井袋・勝山・保田漁港を有すなど、豊かな漁場は中高級魚介類に恵まれ、古くから沿岸漁業の盛んな保田では刺網・定置漁業が主に行われています。

また、保田漁業協同組合を中心に都市と漁村の交流に早くから取り組み、伊豆半島や大島へ行くまでのプレジャーボートの寄港地としての地位を確立し、海の駅として年間2000隻以上の利用があるまでになり、魚食普及食堂「ばんや」と共に都市漁村交流の先進地域として多くの視察を受け入れています。



現状と課題

当町の人口は昭和35年をピークに年々減少傾向にあり、「就労環境の改善」「高鮮度で良質な農産物、海産物の提供と就業者の所得向上」「観光への取り組みによる地域の活性化」を図ることや若年層の流失を防ぐための就業の場を確保することが急務となっています。

特に観光産業は、平成19年7月に高速道路が開通したことにより、利便性の向上が図られ、団体客が訪れる機会が多くなりましたが、本地区は首都圏から日帰りが出来ることから滞在による経済的な波及が望めなくなっている現状があり、いかに滞在者を増やすかが大きな課題です。

地元の意見

保田漁業協同組合では「ばんや」の利用客からニーズを把握したり、多くの視察を受け入れ、漁港間での意見交換などをしたりと積極的に都市との交流を行ってきました。

そのような状況の中で農山漁村活性化法が制定され、漁港という小さな枠に囚われず、漁港と地域の活性化という視点から計画を立て、行政と事業化を目指しています。今では、漁業協同組合の中に活性化チームを作り、運営方法や収支計画などを見極める作業や行政と連携して、さらなる活性化を計画しています。



漁協活性化チームの協議の様子

活性化の取組 目標：年間来訪者を約43万人 約50万人へ

当町の漁業は、漁獲高の減少や魚価の低迷などにより、販売手数料では組合経営が困難なことから、平成7年から漁協しか持ち得ない海や水産資源を活用して一次産業と三次産業を合わせた「海業」【魚食普及食堂「ばんや」】を取り組みました。

また、海洋レクリエーションの利用増加に伴い、水産業とその地域に対する理解と関心を深めるため、遊覧船の運航やプレジャーボート（ビジター）の受け入れを図る一方、日本水仙の里でしられる「江月」地区に桃やアジサイ、ツツジを植栽し、従来からの漁港という「点」から「面的」な視点で取り組みを実施しています。



交付金で整備した「第3ばんや」

事業とその効果

魚食普及食堂「ばんや」は、これまで水揚げでロットがまとまらなると販売できない水産物を調理して食べさせることで販売を可能とし、資源の有効活用と魚価に付加価値を付けることで価格の低下を抑え、漁業の安定経営に貢献しています。

今回の事業で利用者からニーズのあった食事の予約制を開始できるようになり、また、大型観光バスを受け入れることが可能となりました。

4月26日に「第3ばんや」がオープンしてから6月末までに受け入れたバスの台数は76台、人数は延べ4364人（5月の対前年比124%）となっています。

「第3ばんや」を利用した人たちからは「観光バスの利用でくるので、中々利用出来なかった。美味しく新鮮な魚が食べられて嬉しい。」や「これまで一時間位待たないと食べられなかったが予約出来ることでスムーズに食べられ、予定がたてやすくなった。」との声が聞かれました。



魚食普及食堂ばんやの人気メニュー

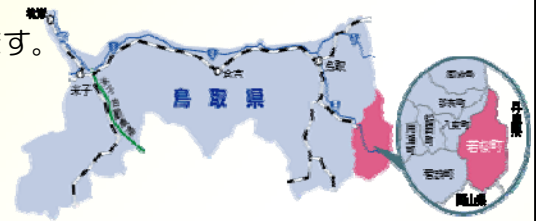
元気な町の再生「都市住民との交流による地域活性化を！」

鳥取県若桜町 若桜地区の取組

町の特徴

若桜町は、鳥取県の東南端に位置し、総面積は199km²を有しています。総面積の内、約96%を山林などが占め、特に氷ノ山一帯は国立公園に指定され、ブナの自然林や高山植物など貴重な自然にも恵まれており、県東部を代表する氷ノ山スキー場も観光拠点の一つとなっています。

また、町の中心地は若桜宿と呼ばれ明治時代の建物・蔵等が残されており、蔵通り・カリヤ通りに県内外から観光客が訪れています。



現状と課題

現在、町の人口はピーク時の約半分の4,300人に減少し、高齢化率も36%と全国平均を上回っている状況にあります。農林業にあっては、担い手の減少や高齢化による生産力の弱体化など取り巻く環境は厳しい状況が続いており、今後、農林業所得が少しでも向上するよう計画し、地域の活性化を図っていくかが、課題となっています。



蔵通り

活性化の取組

目標：都市住民との交流人口を3年間で418千人

544千人へ

町の玄関口である若桜鉄道と併設する形で、地元特産物を展示販売し、田舎料理体験ができる都市農山漁村総合交流施設「桜ん坊」を建設しました。なお、施設外観は町のイメージである蔵通り、カリヤ通りを採用しました。

計画策定にあたっては、全町民を対象とした事業説明会を実施し、事業についての合意形成を図りました。また、施設に愛着をもってもらうため、施設名について広く募集を募り、決定しました。



カリヤ通り

取組による効果

総合交流施設完成に伴い、地元の加工グループの皆さんが新商品の開発に向け連日奮闘された結果、県内外から約5千人のお客様が訪れ、大変賑やかなオープンとなりました。1ヶ月経過した現在も順調にお客様が訪れており、町に活気が出てきています。

また、この施設を「町の駅」として位置づけ、都市住民との交流施設の拠点とし、交流人口の増加を図っていきます。

なお、観光ルートである蔵通り等の案内をするボランティアガイドも数名できるなど、若桜宿協議会・観光案内所の設置、加工グループ等も増え、平成19年度の観光客も約17万人と昨年より3万人増となり、町に活気が戻ってきています。



交流施設「桜ん坊」の外観



漬物



雑穀餅



鹿の薫製



田舎料理試食会



田舎料理



加工グループ

【お問い合わせ】 農村振興局 整備部 農村整備官 農山漁村地域活性化支援室
担当：03-3501-0814（ダイヤルイン）

<http://www.maff.go.jp/j/kasseika/index.html>

事務局からのお知らせ

●皆様からの情報提供をお待ちしております！

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

また、特集として「定住や二地域居住などの田舎暮らしを支援する取組事例」を募集していますので、みなさまからの情報をお待ちしております。

次号（第31号）の発行は、平成20年12月中旬を予定しておりますので、記入様式に必要事項をご記入の上、10月下旬までに各都道府県又は下記の編集・発行元までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せてお寄せ下さい。記入様式をご要望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行元までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

●編集後記

昨年に引き続き、美しい農山漁村づくりの取り組みを全国的に普及させることを目的に、農村景観パンフレットの第3弾「農村景観～「農」の風景、先人から引き継いだからこそ～」を作成いたしました。

このパンフレットは、農村景観を活かした農村振興のあり方について解説するとともに、美しい農村景観という地域代々受け継がれた資源を活用し、活性化を図ろうとしている5つの地域の活動過程を、平成18年2月に結成された農村景観応援団との対話を交えて紹介しています。

皆さんの地域においても、このパンフレットをご活用のおうえ、地域が守るべき景観を見だし、それを次の世代に引き継ぐ取り組みを進めてみてはいかがでしょうか。農林水産省のHPで紹介していますので是非ご覧下さい。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/soutyo/binosato/b_keikanpa/index.html



編集・発行

農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 農村政策班
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
TEL:03-3502-6001(ダイヤルイン)
FAX:03-3501-9580



- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

農林水産省 (<http://www.maff.go.jp>) 農村振興 都市と農山漁村の共生・対流 (季刊 新往来) (<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>)